

# 白岡市子ども読書活動実態調査報告書

Shiraoka City Children's Reading Activity Survey Report



令和2年3月



白岡市立図書館



# 目次

01 調査の概要

03 幼児（年長）の保護者向け調査

11 小学校5年生向け調査

19 中学校2年生向け調査

27 高校2年生向け調査

33 小・中・高の設問ごとの比較

39 調査のまとめ



## I 調査の概要

### 1 調査の目的

白岡市子ども読書活動推進計画策定に当たり、子どもの読書活動の実態を把握するため、実施したものです。

この調査結果から、子どもの読書活動や読書量についての現状及び傾向、さらには課題を検証するとともに、計画への活用はもとより、日常の子ども読書活動の取組に役立てていきます。

### 2 調査期間

令和元年10月22日（火）から11月19日（火）まで

### 3 調査対象

幼児（年長）の保護者、小学校5年生、中学校2年生、高校2年生

### 4 調査回答数

1,230人

幼稚園、保育園・所	10園・233人
小学校	6校・443人
中学校	4校・379人
高等学校	1校・175人

#### ◎アンケート実施にご協力いただいた学校等

幼稚園、保育園・所	千駄野保育所 ピノ保育園 菁莪幼稚園 興善寺幼稚園	高岩保育所 はっぴー保育園 杉の子幼稚園	西保育所 しらおか虹保育園 天使幼稚園
小学校	篠津小学校 南小学校	菁莪小学校 西小学校	大山小学校 白岡東小学校
中学校	篠津中学校 白岡中学校	菁莪中学校	南中学校
高等学校	白岡高等学校		

## 5 回収率

項目	発送数	回収数	回収率
幼児（年長）の保護者	4 1 0 票	2 3 3 票	5 6 . 8 %
小学校 5 年生	4 5 3 票	4 4 3 票	9 7 . 8 %
中学校 2 年生	4 1 3 票	3 7 9 票	9 1 . 8 %
高校 2 年生	1 8 2 票	1 7 5 票	9 6 . 2 %
全 体	1 , 4 5 8 票	1 , 2 3 0 票	8 4 . 4 %

## 6 報告書の見方について

### ① 回答率

回答は、質問ごとに各項目の回答者数を回答者総数で除し、百分率（パーセント）で表示しました。算出された回答率は、小数点第 2 位を四捨五入し、小数点第 1 位まで表示しています。そのため、設問によっては、1 人の回答者が 1 つだけ回答する場合（単数回答）でも、回答率の合計が 1 0 0 %にならないものもあります。

また、単数回答の設問に複数選択している場合は、より多くのご意見を反映させるため、有効回答として算出しています。

また、1 人の回答者が 2 つ以上の回答をしてもよい場合（複数回答）では、回答率の合計は 1 0 0 %を上回ることがあります。

### ② 表記

表、グラフ中では、回答率（%）とともに、その設問の回答者総数も表示しています。

また、表、グラフ、本文中において、回答選択肢の表記は、スペースの都合により簡略化している場合があります。



## Ⅱ 幼児（年長）の保護者向け調査

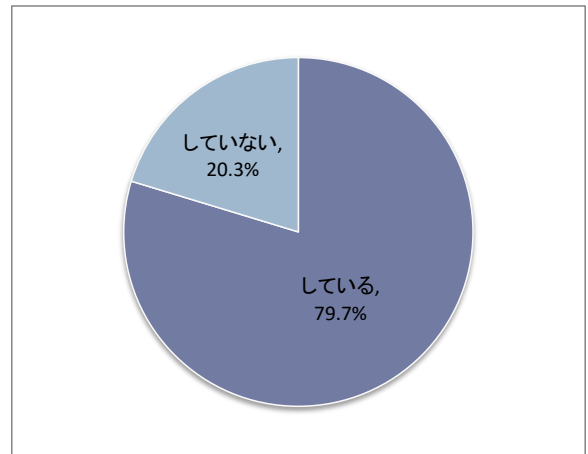
### 問1 あなたの家族では、子どもに読み聞かせをしていますか（1つを選択）

「している」が79.7%

子どもに読み聞かせをしているかについては、「している」が79.7%となっています。

一方、「していない」は20.3%となっています。

区分	全体
回答者総数（人）	232
している	185 ( 79.7)
していない	47 ( 20.3)



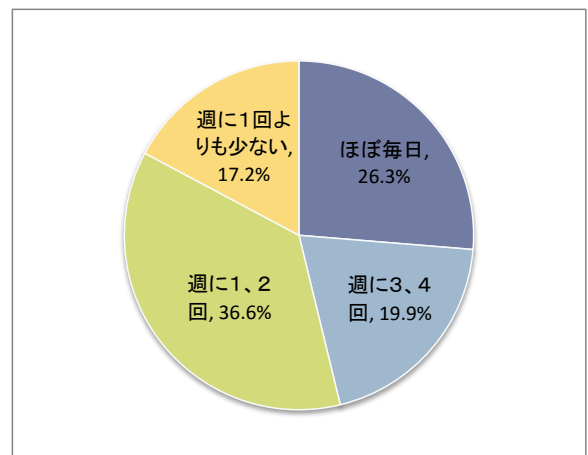
### 問2 どのくらいの頻度で、子どもに読み聞かせをしていますか（1つを選択）

「週に1、2回」が36.6%

読み聞かせの頻度は、「ほぼ毎日」が26.3%、「週に3、4回」が19.9%で、これらを合わせると約半数となっています。

また、「週に1、2回」は36.6%、「週に1回よりも少ない」が17.2%となっています。

区分	全体
回答者総数（人）	186
ほぼ毎日	49 ( 26.3)
週に3、4回	37 ( 19.9)
週に1、2回	68 ( 36.6)
週に1回よりも少ない	32 ( 17.2)

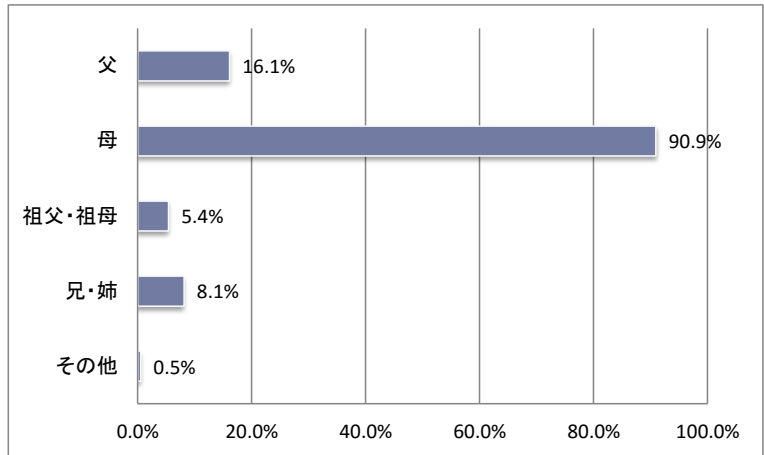


### 問3 普段、どなたが子どもに本を読んであげていますか（1つを選択）

「母」が 90.9%

誰が普段読み聞かせをしているかについては、「母」が 90.9%となっています。

区分	全体
回答者総数（人）	186
父	30（16.1）
母	169（90.9）
祖父・祖母	10（5.4）
兄・姉	15（8.1）
その他	1（0.5）



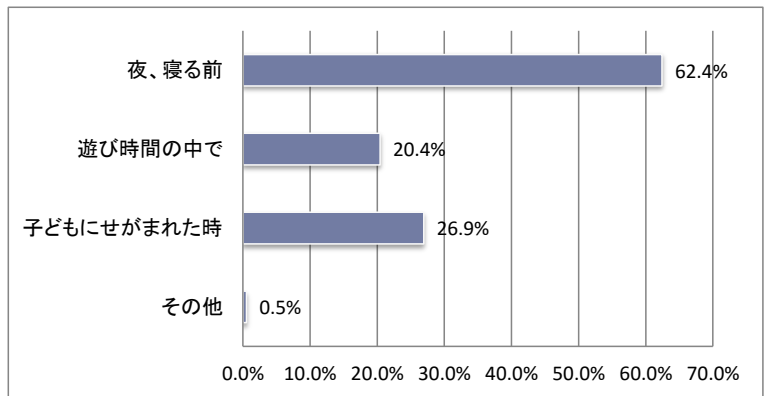
### 問4 子どもに読み聞かせをする時について教えてください（1つを選択）

「夜、寝る前」が 62.4%

いつ読み聞かせをしているかについては、「夜、寝る前」が 62.4%となっています。

また、「子どもにせがまれた時」は 26.9%、「遊び時間の中で」は 20.4%となっています。

区分	全体
回答者総数（人）	186
夜、寝る前	116（62.4）
遊び時間の中で	38（20.4）
子どもにせがまれた時	50（26.9）
その他	1（0.5）



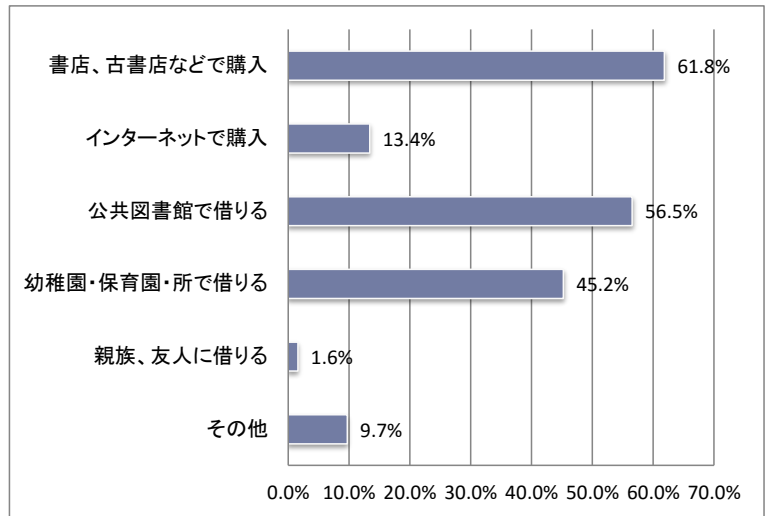
## 問5 子どもに読み聞かせをする本はどのように用意しますか（複数選択可）

「書店、古書店などで購入」が61.8%

読み聞かせをする本の入手先は、「書店、古書店などで購入」が61.8%、「インターネットで購入」が13.4%となっています。

その一方で、「公共図書館で借りる」が56.5%、「幼稚園・保育園・所で借りる」が45.2%、「親族、友人に借りる」が1.6%となっています。

区分	全体
回答者総数（人）	186
書店、古書店などで購入	115（61.8）
インターネットで購入	25（13.4）
公共図書館で借りる	105（56.5）
幼稚園・保育園・所で借りる	84（45.2）
親族、友人に借りる	3（1.6）
その他	18（9.7）



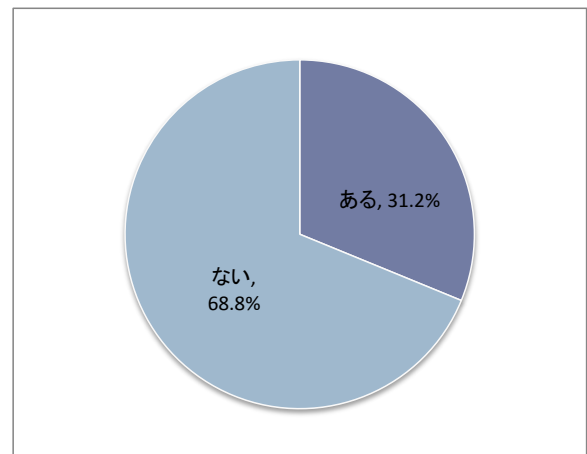
## 問6 あなたは子どもと一緒に図書館で行う、おはなし会に参加したことがありますか（1つを選択）

「ない」が68.8%

おはなし会に参加したことがあるかについては、「ない」が68.8%となっています。

その一方で、「ある」は31.2%となっています。

区分	全体
回答者総数（人）	231
ある	72（31.2）
ない	159（68.8）



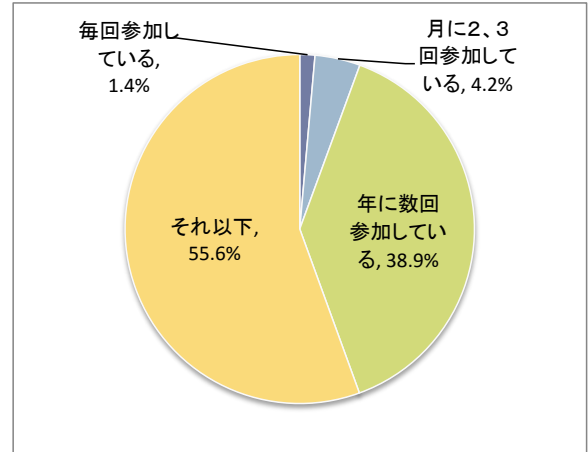


**問7 問6で「ある」と回答した方にお聞きます。おはなし会にはどのくらいの頻度で参加していますか（1つを選択）**

「それ(年に数回)以下」が 55.6%

おはなし会への参加頻度については、「それ(年に数回)以下」が 55.6%と半数以上を占めています。

区分	全体
回答者総数(人)	72
毎回参加している	1 ( 1.4)
月に2、3回参加している	3 ( 4.2)
年に数回参加している	28 ( 38.9)
それ以下	40 ( 55.6)



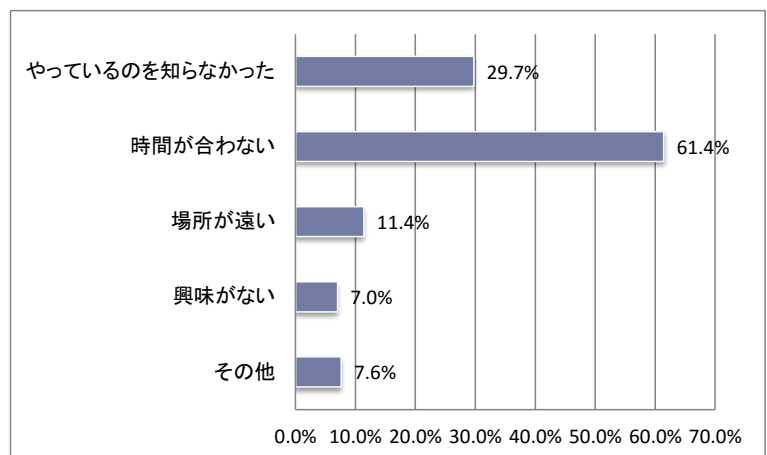
**問8 問6で「ない」と回答した方にお聞きます。おはなし会に参加しない(できない)理由はなんですか（複数選択可）**

「時間が合わない」が 61.4%

おはなし会に参加しない理由については、「時間が合わない」が 61.4%となっています。

また、「やっているのを知らなかった」は 29.7%となっています。

区分	全体
回答者総数(人)	158
やっているのを知らなかった	47 ( 29.7)
時間が合わない	97 ( 61.4)
場所が遠い	18 ( 11.4)
興味がない	11 ( 7.0)
その他	12 ( 7.6)

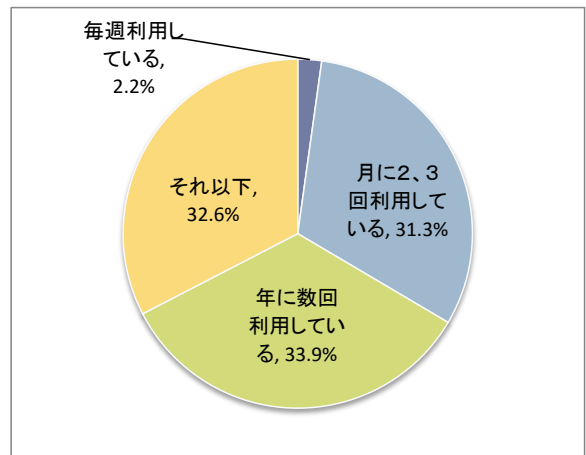


## 問9 あなたご自身は、どのくらい図書館を利用していますか（1つを選択）

選択肢3つがほぼ同じ割合

どのくらい図書館を利用しているかについては、「年に数回利用している」が33.9%、「それ（年に数回）以下」が32.6%、「月に2、3回利用している」が31.3%とそれぞれほぼ同じ割合となっています。

区分	人 (%)
回答者総数 (人)	230
毎週利用している	5 ( 2.2)
月に2、3回利用している	72 ( 31.3)
年に数回利用している	78 ( 33.9)
それ以下	75 ( 32.6)

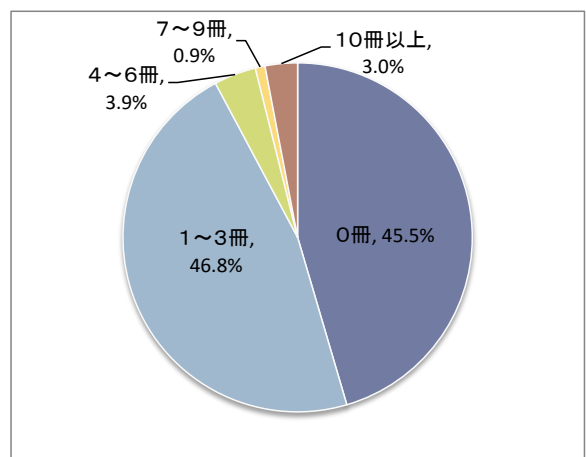


## 問10 あなたご自身は、1か月におよそ何冊くらいの本を読みますか（1つを選択）

「0冊」が45.5%

1か月に何冊の本を読むかについて、「0冊」が45.5%、「1～3冊」が46.8%となっており、これらを合わせると約9割となっています。

区分	人 (%)
回答者総数 (人)	231
0冊	105 ( 45.5)
1～3冊	108 ( 46.8)
4～6冊	9 ( 3.9)
7～9冊	2 ( 0.9)
10冊以上	7 ( 3.0)



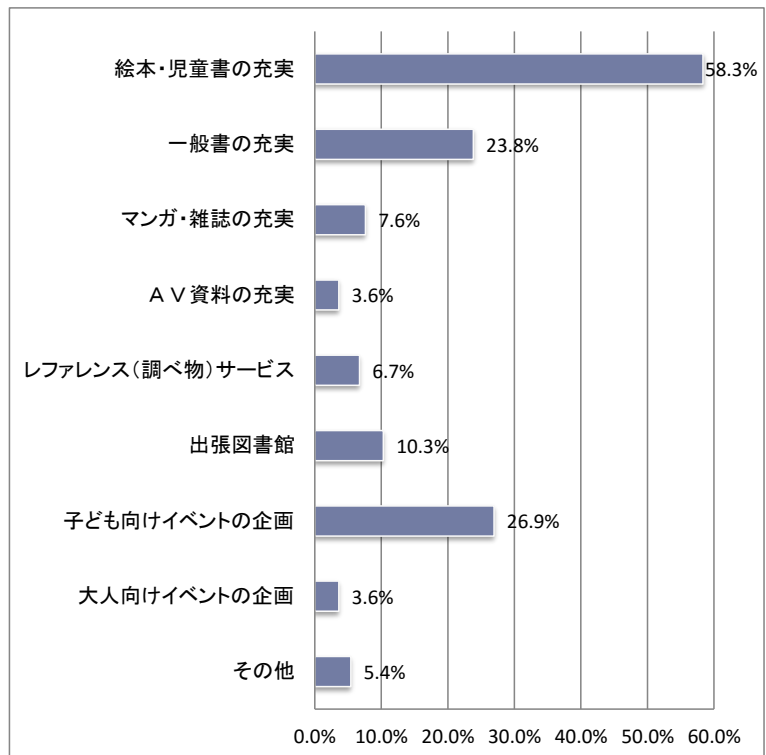
## 問 1 1 あなたご自身が、図書館に求めるものはなんですか（1つを選択）

「絵本・児童書の充実」が 58.3%

図書館に求めるものについては、「絵本・児童書の充実」が 58.3%となっています。

ついで「子ども向けイベントの企画」が 26.9%となっています。

区分	人 (%)
回答者総数 (人)	223
絵本・児童書の充実	130 ( 58.3)
一般書の充実	53 ( 23.8)
マンガ・雑誌の充実	17 ( 7.6)
A V 資料の充実	8 ( 3.6)
レファレンス (調べ物) サービス	15 ( 6.7)
出張図書館	23 ( 10.3)
子ども向けイベントの企画	60 ( 26.9)
大人向けイベントの企画	8 ( 3.6)
その他	12 ( 5.4)



## 問 1 2 あなたのお子さんが、今まで以上に本に親しむためには、何が重要だと思いますか（自由に記入してください）

読み聞かせの時間の確保に苦慮している家庭も

合計で 127 件の回答がありました。

図書館の展示やイベントの充実、家庭での読み聞かせの充実を挙げる意見が多くありました。

またその一方で、既にたくさん本に触れているため、現状で満足しているとの意見も多くありました。

内容	意見
展示やイベントの充実	<p>テレビなどで見た物語が本であった際、「あっこれ！」と言って、興味を持っています。本屋さんのように、図書館でも話題の内容を取り上げたコーナー（子供向け）などがあると、手に取りやすいのでは？と思います。</p>
	<p>親が本に興味を持ち、子供に本を読むことは楽しいことだと思わせないといけないとは思いますが、今わが子がどんな本に興味を持っているか、何が流行しているか知りたいと思います。年齢別・男女別のBEST5の本を毎月図書館で紹介していただくと、もっともっと図書館で色々な本を手取るかなと思います。</p>
	<p>本屋や図書館で大人が「この本面白かったよ」と薦めても、あまり興味を持ってくれないことが多いので、実際に読んだことのある小・中学生にイラスト付きの紹介パネルを作ってもらい、本の横に設置してみる。なるべく我が家は姉弟で一緒に行かせるようにしています（お互い本を薦めあって借りてくるので）。</p>
	<p>子供にもある程度好みができて、かわいい挿絵の絵本、見たことある本のシリーズなど、選ぶ本に偏りがあるので、他図書館のような絵本の詰め合わせ袋があれば、好きなテーマで読んだことのない、普段なら絶対手に取らないような本と出会う機会が得られ、本と関わる幅が広がるのではないかなと思います。</p>
	<p>この話楽しい！と思えるきっかけ（イベント）がないと、本を手にとらないので、本に興味を持ってもらえるようなイベントがあったら行ってみたいなと思います。「おしりたんてい」をテレビで見てから、本があることを知り、自分から読みたい！と言って楽しそうに本を読む姿を見ることができました。</p>
読み聞かせの充実	<p>子供への読み聞かせ（幼稚園などで）をしていただいているのですが、帰ってきてから、知っていることを嬉しそうにストーリーを話しながら、もう一度読んで欲しいと言います。読み聞かせをして、本を自分で探し、買ってあげたり、本を近くに置いてあげ、生活の中に本があること（小さい頃に本が近くにあると感ずること）は、大切だと思いました。</p>
	<p>様々な種類の本を用意し、親から積極的に子へ読み聞かせてあげることが必要だと感じます。また、親自身も本に興味を持ち、日頃から読んでいる姿勢を子に見せ、より多くの知識を身につかせてあげることにより、心も充実させてあげられると思います。</p>
本の選びやすさ	<p>図書館に行っても、たくさんある絵本の中から興味を持つ絵本を選べない（選びにくい）。年齢別のオススメや、テーマ別、口コミなど、興味を持ちやすい分類コーナーがあると良い。また、5歳でひらがなを読めるようになって、絵本から児童書に興味が出てきているので、簡単に読みやすい児童書などの案内などあればいいです。</p>
	<p>図書館を利用させていただいていますが、子供が自分で本を選ぶとき（特に絵本コーナー）、表紙の絵や文の長さを見て選んでいます。50音順で並んでいますが、対象年齢など記してもらえると、選ぶ目安にもなりますし、読書感想文などの時に助かると思います。</p>
	<p>年齢に合った本を読むようにする。来年小学生になるので、図書館で低学年の児童書のコーナーなど、作ってもらえると選びやすくなると思います。絵本→本へ変わっていくので、どういう本がいいのか、読みやすいのか、親としても勉強になると思います。</p>
絵本の充実	<p>迷路やなぞなぞや絵探しの本が好きなので、そういった本がたくさんあると嬉しい。歌（楽譜）の本やキャラクターの本などがあると、もっと本に興味を持ってくれそう。</p>
	<p>普段見ないような大きな絵本 etc. 同じ絵本でも視覚的に違いがあると興味を持っています。図書館の大きな絵本、よく利用しています。今後も増やしてください。</p>

内容	意見
親が本に親しむ	<p>親がまずは本に親しんでいる環境であること。リビング等に本棚があり、親の本も子の本も一緒に入れ、すぐ手に取れるようにしていると、本が身近な存在になると思います。テレビを見ていて、ニュースやクイズ問題など分からないことがあったら、子供たちで調べて理解を深めているようです。本屋や図書館では、自分で気に入ったものを選ばせているので、何に興味があるのかが分かり面白いです。</p> <p>親が読書している姿を見せる。幼稚園や小学校で図書館を訪れる機会があるとありがたい（遠くて行けないので）（下の子がいて行けない人も）。図書館は静かにしなくてはいけないイメージなので、子供を連れて行くのを躊躇ってしまうので、少しうるさくしたり、少し本を雑に扱っても大丈夫な環境。</p>
親のゆとり	<p>うちの子は本を好きなほうですが、読み聞かせをする機会が減ると、やはり本から離れていきます。こちらが本を読んであげる物理的、精神的なゆとりがまず必要に思います。また、図書館に行くとうきうきして本を選んでるので、たくさんの本に囲まれ、好きな本を選べる機会をたくさん設けてあげることが、本に親しむために必要なと思います。</p> <p>本を読まない親がまず本・読書の楽しさに気づければ・・・とは思いますが、ゆっくり本を読む暇がありません。図書館をあまり利用していない理由が、時間がないのと清潔なのか不安な点です（潔癖症になります小さい子供がいると）。なので、購入したものか電子書籍に頼ってしまいます。本そのものをめぐる良さとかあると思いますが、いつでもどこでも読める、貸し出し待ちがない、破損させてしまう心配もない便利さがあると本を読む機会があるとは思いますが。子供には、読書好きになって欲しいので、読書嫌いな親はこの質問の答えを逆に教えていただきたいです。</p>
その他	<p>TVや携帯を与えないママの強い気持ち。</p> <p>兄妹が本好きなので、下の子も影響を受けて、本を進んで読むようになりました。家族で本を読むことの楽しさを分かち合っていくと良いのではないかと思います。</p> <p>子供が3人います。長子のときは毎日寝る前に2～3冊せがまれて読んでいましたが、特に第3子が産まれてからは、なかなか落ち着いて読んでいられません。ゆっくりできる時間が必要なと思います。しかし2週間に1度の図書館通いのおかげで長子（8歳）、次子（6歳）はかなり本好きです。今は私が読むより自ら児童書を読んで楽しんでいます。</p> <p>自分（母親）が子供（男子）に買ってあげようと思ったことのない本（例えば「虫」や「深海生物」の子供向け図鑑など）が図書館にあるので、助かります。子供が「借りる！」という本から、息子の興味があるものを気づかされます（思ってなかったものを選んでくれることが結構あったため）。</p> <p>読みたい本を毎回買うのは経済的ではないが、図書館や幼稚園で借りるのは衛生面で気になるので、そういうところで安心感を持てると、借りやすくなり、もっとたくさんの本を幅広く読めると思います。</p> <p>幼稚園で絵本購入の申込みをいただいた時は、興味を示します（福音館、こどものともなど何の本か説明が書いてあったり、本の表紙が分かるので）。出産後あまり体力がなく、ちょっと出かけるだけでも億劫でした。入園前のおはなし会に行ってみようと思ったことはありますが、子供がじっとしていられないだろうと、やめてしまいました。まだ小さい頃に新しくなる前の図書館に行ってみたことはありますが、手作りらしき布絵本と布でできたケーキとイチゴが気に入って、遊んでいました。</p> <p>色々な作品を読み聞かせ、想像力を豊かにさせて、どんどん自分から本を読みたいと思わせることが大事だと思います。児童館など近くに出張図書館など来てくれたら嬉しいです。</p>

### Ⅲ 小学校5年生向け調査

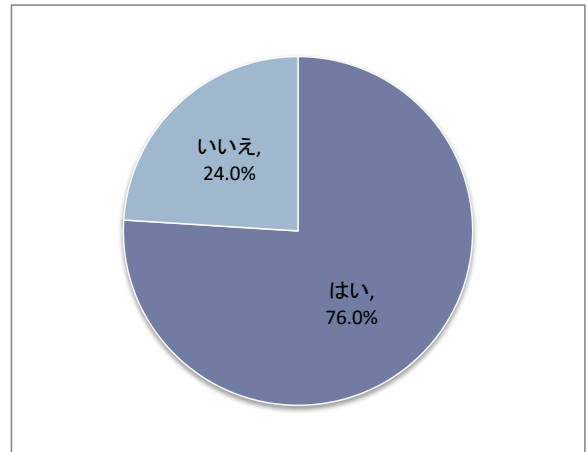
#### 問1 あなたは本を読むことが好きですか（1つを選択）

「はい」が 76.0%

本を読むことが好きかについて、「はい」が 76.0% となっています。

その一方で、「いいえ」が 24.0% となっています。

区分	人 (%)	
	全体	
回答者総数 (人)	421	
はい	320 ( 76.0)	
いいえ	101 ( 24.0)	



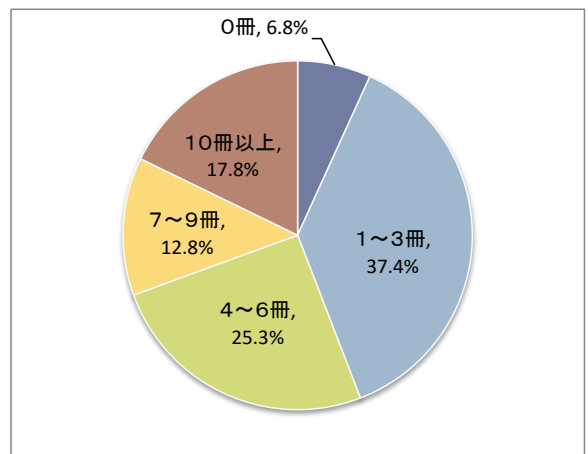
#### 問2 1か月におよそ何冊くらいの本を読みますか（1つを選択）

「1～3冊」が 37.4%

1か月に何冊くらい本を読むかについて、「1～3冊」が 37.4% となっています。

ついで「4～6冊」が 25.3% となっています。

区分	人 (%)	
	全体	
回答者総数 (人)	439	
0冊	30 ( 6.8)	
1～3冊	164 ( 37.4)	
4～6冊	111 ( 25.3)	
7～9冊	56 ( 12.8)	
10冊以上	78 ( 17.8)	



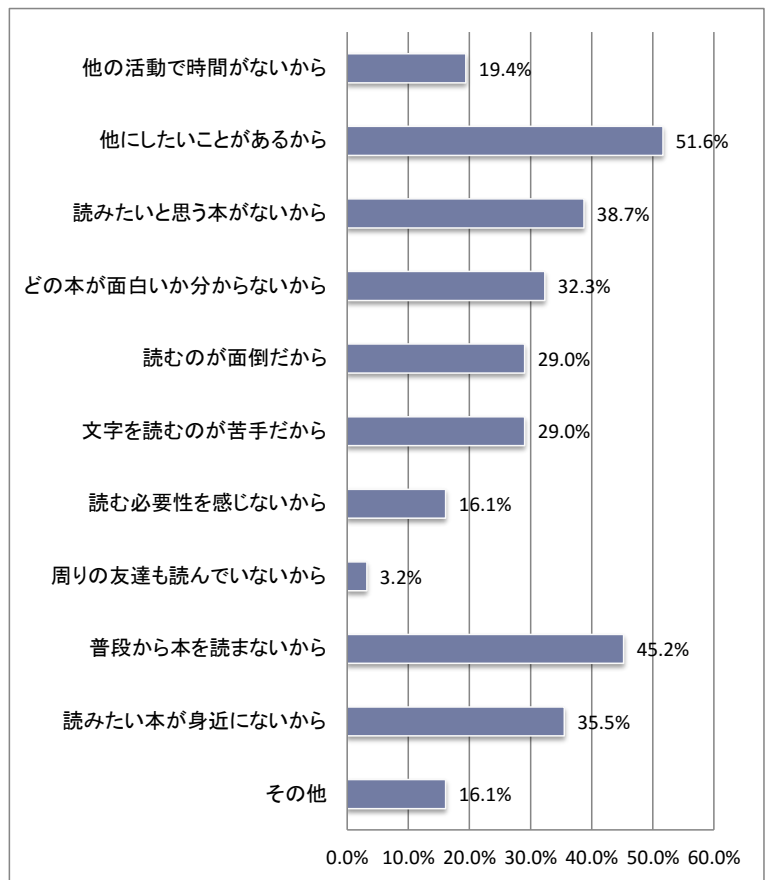
問3 問2で「0冊」と回答した方にお聞きます。現在本をあまり読まない理由は何ですか（複数選択可）

「他にしたいことがあるから」が 51.6%

本をあまり読まない理由については、「他にしたいことがあるから」が 51.6%、「普段から本を読まないから」が 45.2%、「読みたいと思う本がないから」が 38.7%、「読みたい本が身近にないから」が 35.5%となっています。

また、「どの本が面白いかわからないから」が 32.3%となっています。

区分	人 (%)
回答者総数 (人)	31
他の活動で時間がないから	6 ( 19.4)
他にしたいことがあるから	16 ( 51.6)
読みたいと思う本がないから	12 ( 38.7)
どの本が面白いかわからないから	10 ( 32.3)
読むのが面倒だから	9 ( 29.0)
文字を読むのが苦手だから	9 ( 29.0)
読む必要性を感じないから	5 ( 16.1)
周りの友達も読んでいないから	1 ( 3.2)
普段から本を読まないから	14 ( 45.2)
読みたい本が身近にないから	11 ( 35.5)
その他	5 ( 16.1)

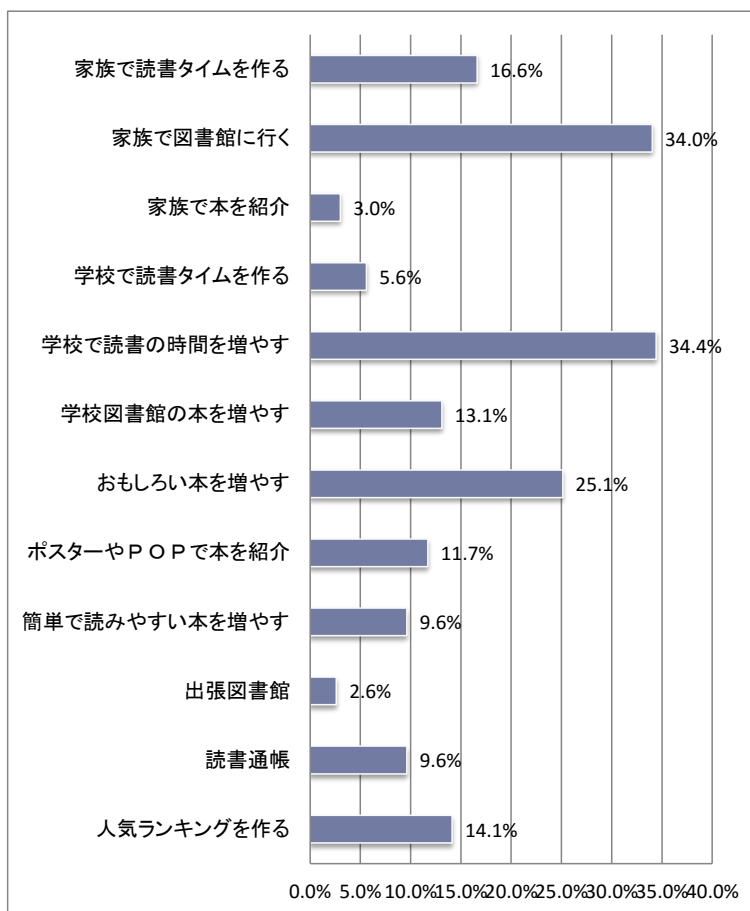


#### 問4 どうすればもっと本を読むようになりますか（1つを選択）

「学校で読書の時間を増やす」が 34.4%

どうすればもっと本を読むかについては、「学校で読書の時間を増やす」が 34.4%、「家族で図書館に行く」が 34.0% で、ほぼ同じ割合となっています。

区分	人 (%)
回答者総数 (人)	427
家族で読書タイムを作る	71 ( 16.6)
家族で図書館に行く	145 ( 34.0)
家族で本を紹介	13 ( 3.0)
学校で読書タイムを作る	24 ( 5.6)
学校で読書の時間を増やす	147 ( 34.4)
学校図書館の本を増やす	56 ( 13.1)
おもしろい本を増やす	107 ( 25.1)
ポスターやPOPで本を紹介	50 ( 11.7)
簡単に読みやすい本を増やす	41 ( 9.6)
出張図書館	11 ( 2.6)
読書通帳	41 ( 9.6)
人気ランキングを作る	60 ( 14.1)





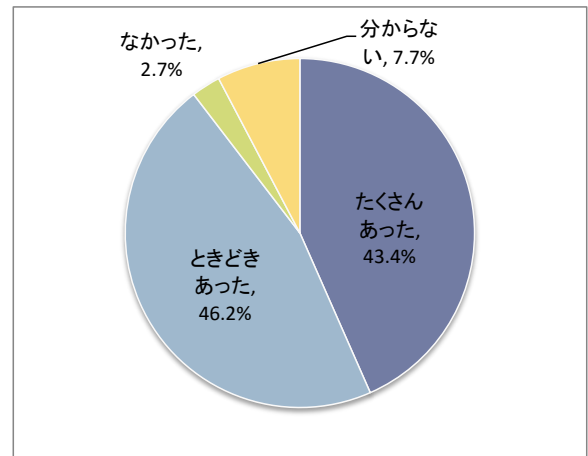
## 問5 誰かに本を読んでもらったり、昔話を聞いたことがありましたか（1つを選択）

「ときどきあった」が 46.2%

読み聞かせの経験について、「ときどきあった」が 46.2%となっています。

また、「たくさんあった」が 43.4%でほぼ同じ割合となっています。

区分	人 (%)
回答者総数 (人)	全体 442
たくさんあった	192 ( 43.4)
ときどきあった	204 ( 46.2)
なかった	12 ( 2.7)
分からない	34 ( 7.7)



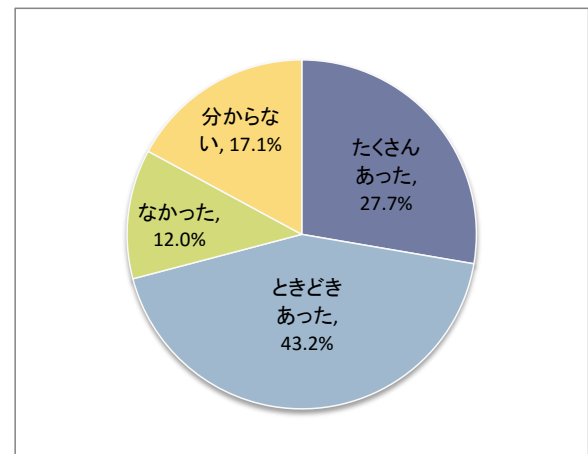
## 問6 小学校に入る前に図書館に行ったことがありましたか（1つを選択）

「ときどきあった」が 43.2%

小学校に入る前に図書館に行ったことがあるかについて、「ときどきあった」が 43.2%となっています。

ついで「たくさんあった」が 27.7%となっており、これらを合わせると、約7割となっています。

区分	人 (%)
回答者総数 (人)	全体 433
たくさんあった	120 ( 27.7)
ときどきあった	187 ( 43.2)
なかった	52 ( 12.0)
分からない	74 ( 17.1)

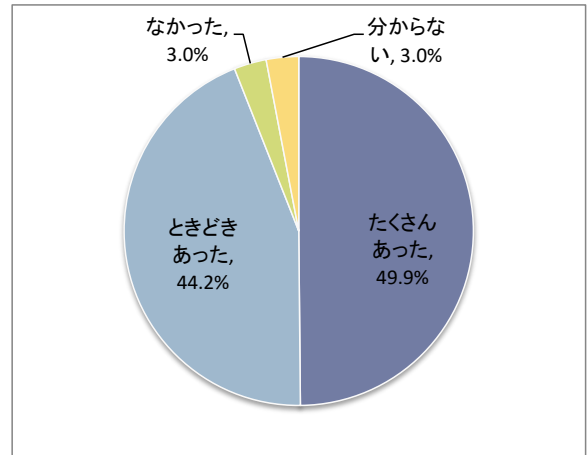


## 問7 小学校に入ってから、図書館に行っていましたか（1つを選択）

「たくさんあった」が 49.9%

小学校に入ってから、図書館に行ったことがあるかについて、「たくさんあった」が 49.9%となっており、約半数となっています。

区分	人 (%)
回答者総数 (人)	全体 437
たくさんあった	218 ( 49.9)
ときどきあった	193 ( 44.2)
なかった	13 ( 3.0)
分からない	13 ( 3.0)

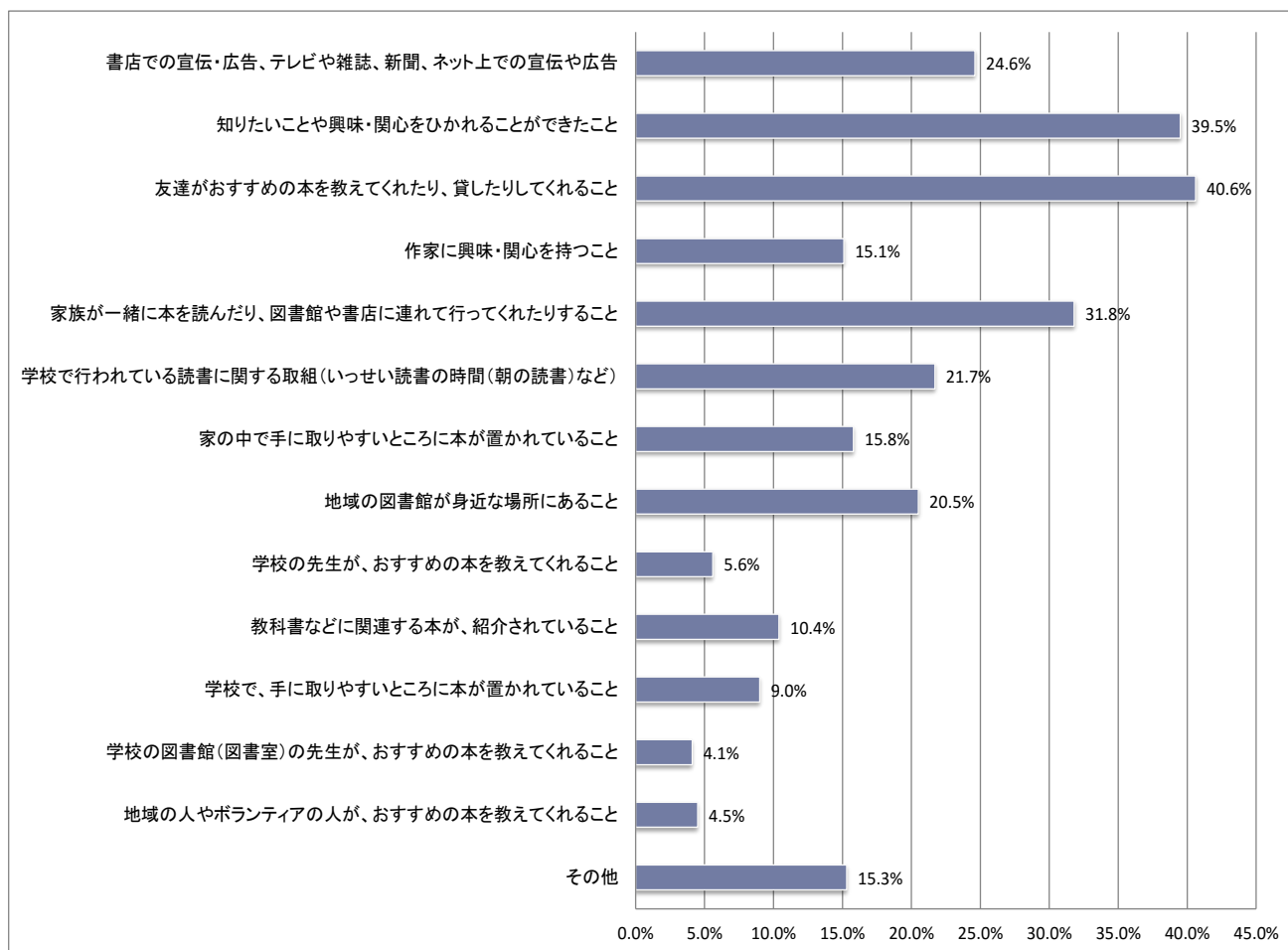


## 問8 あなたが本を読むきっかけは何ですか（3つまで選択可）

友達からの影響が大きい

本を読むきっかけについては、「友達がおすすめの本を教えてくれたり、貸したりしてくれること」が 40.6%、「知りたいことや興味・関心をひかれることができたこと」が 39.5%で、ほぼ同じ割合となっています。

区分	人 (%)
回答者総数 (人)	全体 443
書店での宣伝・広告、テレビや雑誌、新聞、ネット上での宣伝や広告	109 ( 24.6)
知りたいことや興味・関心をひかれることができたこと	175 ( 39.5)
友達がおすすめの本を教えてくれたり、貸したりしてくれること	180 ( 40.6)
作家に興味・関心を持つこと	67 ( 15.1)
家族と一緒に本を読んだり、図書館や書店に連れて行ってくれたりすること	141 ( 31.8)
学校で行われている読書に関する取組（いっせい読書の時間（朝の読書）など）	96 ( 21.7)
家の中で手に取りやすいところに本が置かれていること	70 ( 15.8)
地域の図書館が身近な場所にあること	91 ( 20.5)
学校の先生が、おすすめの本を教えてくれること	25 ( 5.6)
教科書などに関連する本が、紹介されていること	46 ( 10.4)
学校で、手に取りやすいところに本が置かれていること	40 ( 9.0)
学校の図書館（図書室）の先生が、おすすめの本を教えてくれること	18 ( 4.1)
地域の人やボランティアの人が、おすすめの本を教えてくれること	20 ( 4.5)
その他	68 ( 15.3)



## 問9 あなたが今まで以上に本に親しむためには、何が必要だと思いますか（自由に記入してください）

### 友達と共有したいという意見が多数

全体で416件の回答がありました。

自分に合った本、好み本を探し、たくさん読むという意見が多くありました。

また、本を手にするきっかけとして、友達からの薦めを挙げる意見も多くありました。

内容	意見
時間や環境	静かな空間でゆっくり読んだり、人に邪魔されたり、話しかけられないような場所で本を読む。
	もっと読む時間を増やして、自分から積極的に毎日1冊読むなど方法を考える。
	家族で「読書の時間」を作ったり、寝る前に5分間など時間を決め、読んだりする。
本に興味を持つ、 触れる機会を増やす	本に対しての興味・関心を持ち、面白くない、つまらないではなく、すべて読み終えた後で、これはつまらないなどの感想を言えればいいと思います。
	字が多いから読まない、パッと見ただけで面白くなさそうと興味を持たなかったりして、読まない人が多いと思うから、まず読んでみればいいのかと思う。
学校での読書タイム	学校で図書時間を増やしたり、読みやすい本を増やしたら親しくなれると思います。
	学校の朝の時間に読書タイムを金曜日だけじゃなくて、もっと増やせばいいと思う。
友達等と共有する	自分でオススメの本を見つけたりして、面白い本や楽しい本をみんなに紹介して、そしたらみんな気に入って、本をもっと好きになると思います。
	友達、先生、地域の人、近所の人、ボランティアの人に自分から積極的におすすめの本を教えてもらう。作家にもっと興味関心を持つこと。家族に図書館に連れて行ってもらって、本を見て行ったり、買ってもらう（マンガではない）。
	わたしが気に入っている本を他の友達にも知らせること。話が合うし、その子と仲良くなるかもしれないし、その本のことを周りの子にも知ってもらえるかもしれないから。
図書館（室）に行く	近くに図書館ができたので、妹や家族で時間が空いているときになどに図書館に行ったり、本を読む習慣をつけるのが必要だと思います。
	これからも地域の図書館にたくさん行って、たくさん本を借りて、たくさん本を読んで今まで以上に本に親しみたいです。また、ポスターなどで紹介されている本も読んでみたいと思いました。
	もっとよく図書室や図書館に行き、いつも読まないようなジャンルを読んでみればいいのかと思います。理由は、自分の読書の幅が広がると思うからです。わたしも頑張ってみようと思います。
図書館（室）の本を増やす	学校や図書館にもっと面白い本や人気のある本を置くことが必要だと思いました。本が苦手な人でも、面白く思ってもらえる本をもっと増やすことが必要だと思いました。
	学校の本を増やせばいいと思います。理由は、わたしが図書館に行くのはおばあちゃんの家に行った時だけなので、学校に本を増やせば、自分に合った本を探せるので学校に本を増やせばいいと思います。
その他	漢字を勉強して読み仮名を分かるようにすればすらすらと読めるようになると思います。
	私は図書館に行くと、どの本がいいのか迷ってしまいます。でも「人気ランキング」などのポスターがあると、迷わず選べて、借りる本も増えるので必要だと思います。
	面白い本のランキングを作り、みんなが手に取りやすいところに置く。縦割りの下級生の子に、4・5・6年生が読み聞かせ。
	〇〇シリーズなどのシリーズ本を多くする。ポスターを作って貼る。本棚のところにその本棚の列のオススメの本のPOPを作って、その列にPOPを貼って、どういふ本か紹介する。
	僕はいつも本を買うときは、前買って面白かった作家の本を買ったり、同じシリーズの本などを買うようにしています。だから続きの本などあるとすぐにも買いたいと思うので、本に今まで以上に親しむには、同じ作家の本やシリーズで買ったほうが良いと思います。
	学校でよく読み聞かせや、オススメの本が置いてあったりして、僕はその本に興味を持ったりするので、これからもやって欲しいと思いました。



## Ⅳ 中学校2年生向け調査

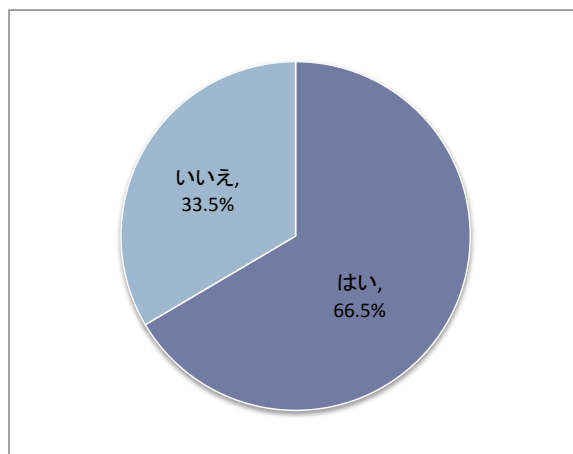
### 問1 あなたは本を読むことが好きですか（1つを選択）

「はい」が 66.5%

本を読むことが好きかについて、「はい」が 66.5% となっています。

その一方で、「いいえ」が 33.5% となっています。

区分	人 (%)
回答者総数 (人)	全体 355
はい	236 ( 66.5)
いいえ	119 ( 33.5)



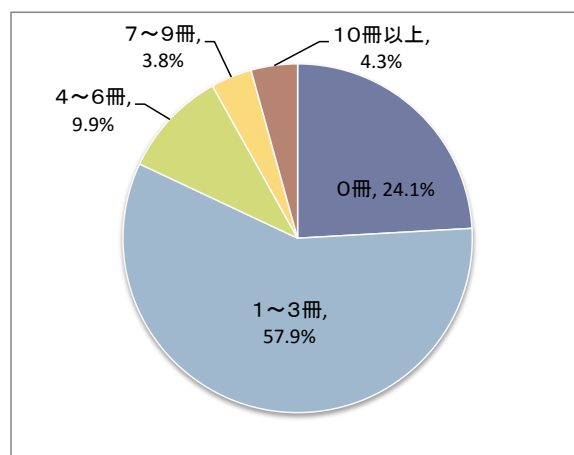
### 問2 1か月におよそ何冊くらいの本を読みますか（1つを選択）

「1～3冊」が 57.9%

1か月に何冊くらい本を読むかについて、「1～3冊」が 57.9% となっています。

また、「0冊」が 24.1% となっています。

区分	人 (%)
回答者総数 (人)	全体 373
0冊	90 ( 24.1)
1～3冊	216 ( 57.9)
4～6冊	37 ( 9.9)
7～9冊	14 ( 3.8)
10冊以上	16 ( 4.3)



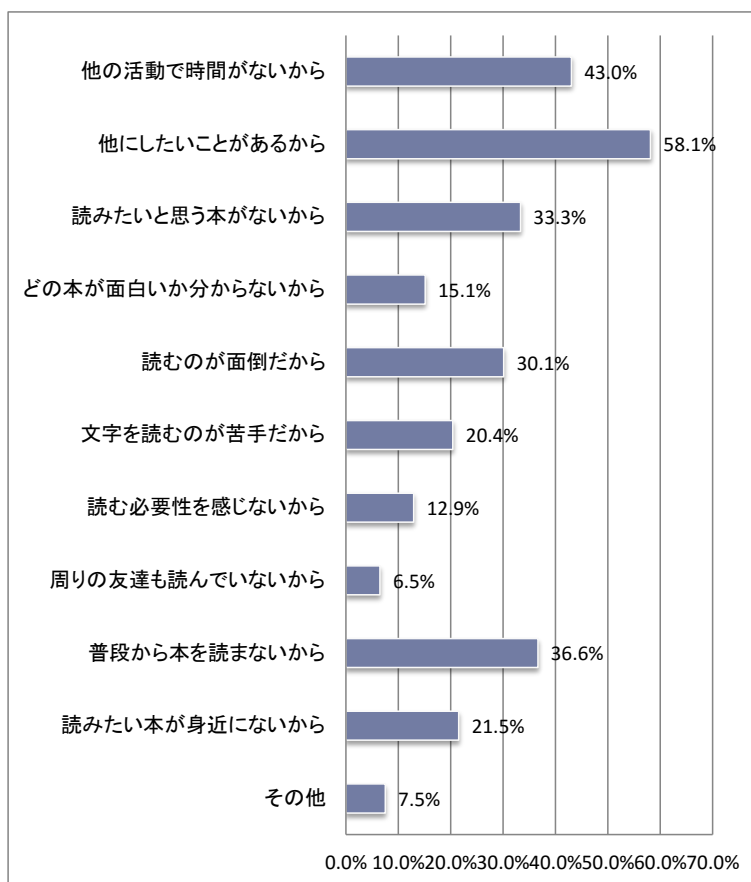
### 問3 問2で「0冊」と回答した方にお聞きます。現在本をあまり読まない理由は何ですか（複数選択可）

「他にしたいことがあるから」が 58.1%

本をあまり読まない理由については、「他にしたいことがあるから」が 58.1% となっています。

ついで「他の活動で時間がないから」が 43.0% となっています。

区分	人 (%)
回答者総数 (人)	93
他の活動で時間がないから	40 ( 43.0)
他にしたいことがあるから	54 ( 58.1)
読みたいと思う本がないから	31 ( 33.3)
どの本が面白いかわからないから	14 ( 15.1)
読むのが面倒だから	28 ( 30.1)
文字を読むのが苦手だから	19 ( 20.4)
読む必要性を感じないから	12 ( 12.9)
周りの友達も読んでいないから	6 ( 6.5)
普段から本を読まないから	34 ( 36.6)
読みたい本が身近にないから	20 ( 21.5)
その他	7 ( 7.5)





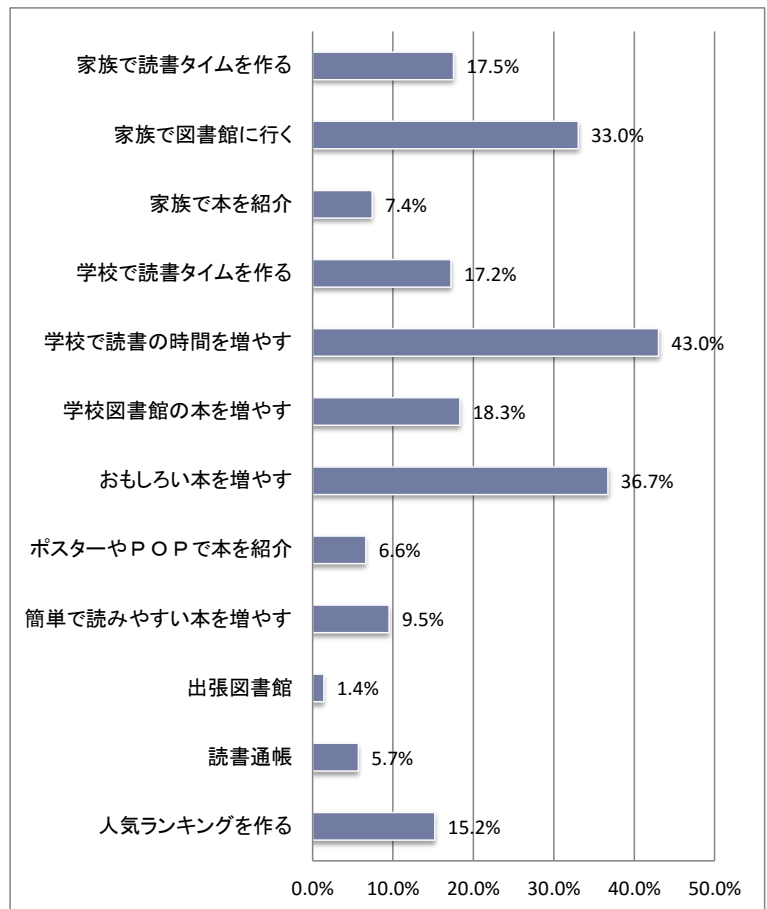
#### 問4 どうすればもっと本を読むようになりますか（1つを選択）

「学校で読書の時間を増やす」が43.0%

どうすればもっと本を読むかについては、「学校で読書の時間を増やす」が43.0%となっています。

ついで「おもしろい本を増やす」が36.7%となっています。

区分	人 (%)
回答者総数 (人)	349
家族で読書タイムを作る	61 ( 17.5)
家族で図書館に行く	115 ( 33.0)
家族で本を紹介	26 ( 7.4)
学校で読書タイムを作る	60 ( 17.2)
学校で読書の時間を増やす	150 ( 43.0)
学校図書館の本を増やす	64 ( 18.3)
おもしろい本を増やす	128 ( 36.7)
ポスターやPOPで本を紹介	23 ( 6.6)
簡単に読みやすい本を増やす	33 ( 9.5)
出張図書館	5 ( 1.4)
読書通帳	20 ( 5.7)
人気ランキングを作る	53 ( 15.2)





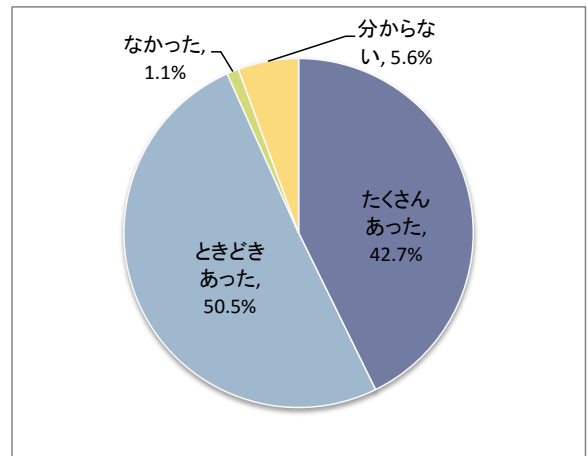
## 問5 誰かに本を読んでもらったり、昔話を聞いたことがありましたか（1つを選択）

「ときどきあった」が 50.5%

読み聞かせの経験について、「ときどきあった」が 50.5%となっています。

また、「たくさんあった」が 42.7%となっています。

区分	人 (%)
回答者総数 (人)	全体 372
たくさんあった	159 ( 42.7)
ときどきあった	188 ( 50.5)
なかった	4 ( 1.1)
分からない	21 ( 5.6)



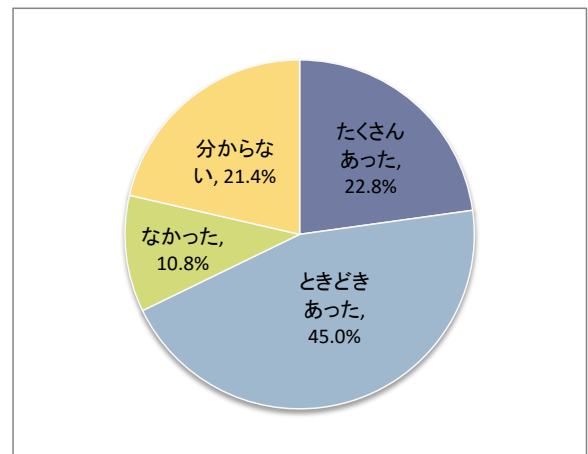
## 問6 小学校に入る前に図書館に行ったことがありましたか（1つを選択）

「ときどきあった」が 45.0%

小学校に入る前に図書館に行ったことがあるかについて、「ときどきあった」が 45.0%となっています。

また、「たくさんあった」が 22.8%となっており、これらを合わせると、約7割となっています。

区分	人 (%)
回答者総数 (人)	全体 369
たくさんあった	84 ( 22.8)
ときどきあった	166 ( 45.0)
なかった	40 ( 10.8)
分からない	79 ( 21.4)

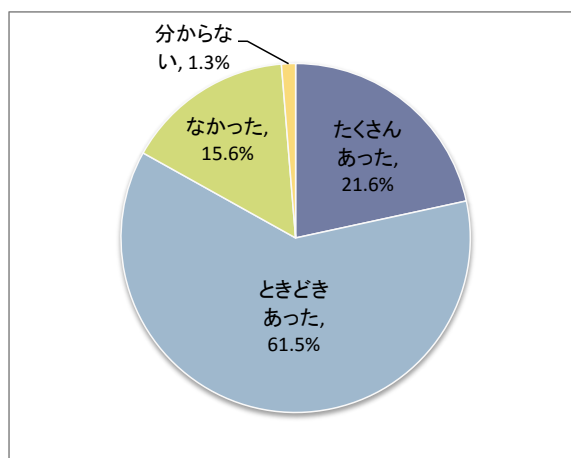


## 問7 中学校に入ってから、図書館に行っていましたか（1つを選択）

「ときどきあった」が 61.5%

中学校に入ってから、図書館に行ったことがあるかについて、「ときどきあった」が 61.5%となっており、約6割となっています。

区分	人 (%)
回答者総数 (人)	全体 371
たくさんあった	80 ( 21.6)
ときどきあった	228 ( 61.5)
なかった	58 ( 15.6)
分からない	5 ( 1.3)

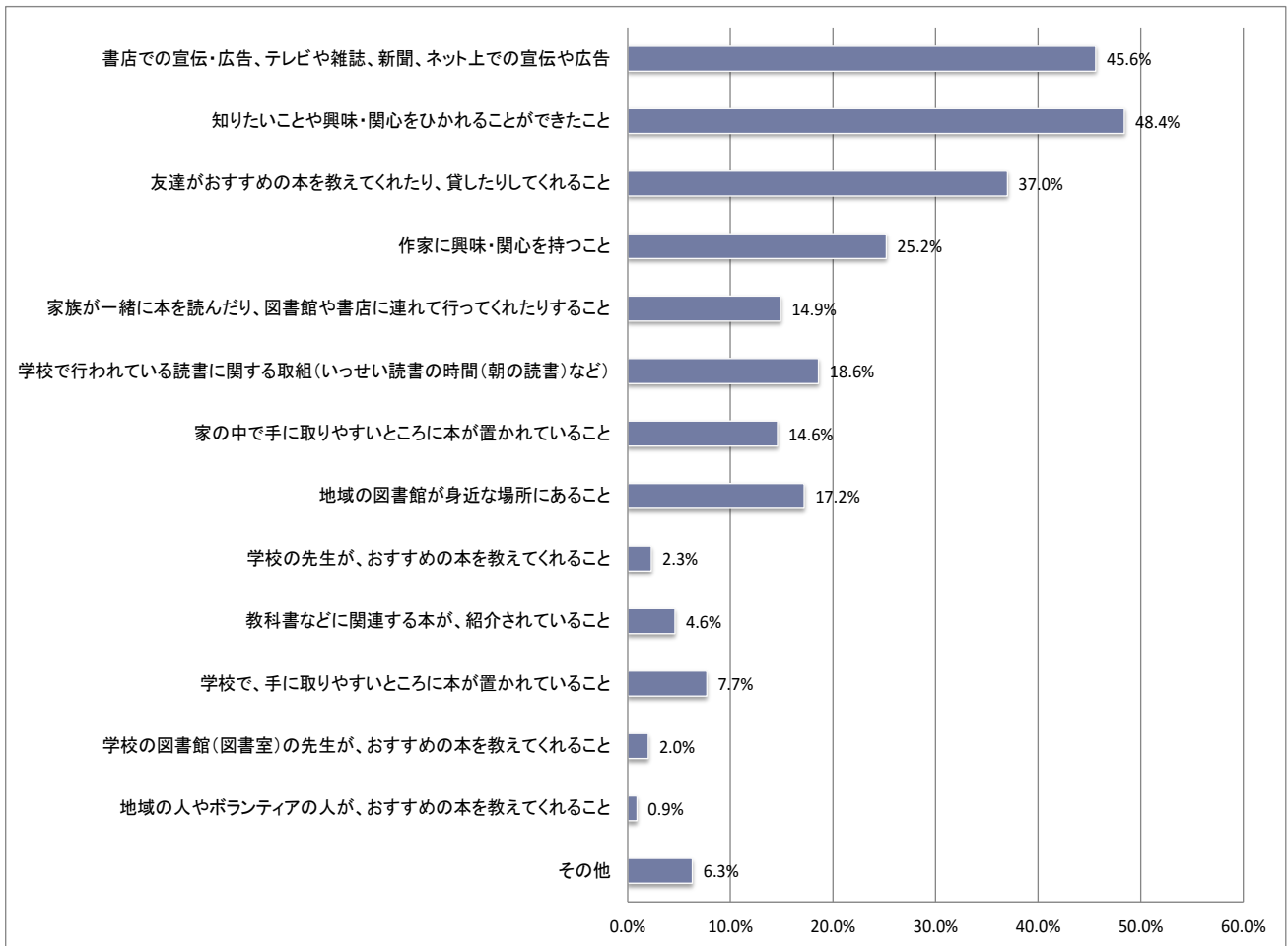


## 問8 あなたが本を読むきっかけは何ですか（3つまで選択可）

「知りたいことや興味・関心をひかれることができたこと」が 48.4%

本を読むきっかけについては、「知りたいことや興味・関心をひかれることができたこと」が 48.4%、「書店での宣伝・広告、テレビや雑誌、新聞、ネット上での宣伝や広告」が 45.6%で、ほぼ同じ割合となっています。

区分	人 (%)
回答者総数 (人)	全体 349
書店での宣伝・広告、テレビや雑誌、新聞、ネット上での宣伝や広告	159 ( 45.6)
知りたいことや興味・関心をひかれることができたこと	169 ( 48.4)
友達がおすすめの本を教えてくれたり、貸したりしてくれること	129 ( 37.0)
作家に興味・関心を持つこと	88 ( 25.2)
家族と一緒に本を読んだり、図書館や書店に連れて行ってくれたりすること	52 ( 14.9)
学校で行われている読書に関する取組（いっせい読書の時間（朝の読書）など）	65 ( 18.6)
家の中で手に取りやすいところに本が置かれていること	51 ( 14.6)
地域の図書館が身近な場所にあること	60 ( 17.2)
学校の先生が、おすすめの本を教えてくれること	8 ( 2.3)
教科書などに関連する本が、紹介されていること	16 ( 4.6)
学校で、手に取りやすいところに本が置かれていること	27 ( 7.7)
学校の図書館（図書室）の先生が、おすすめの本を教えてくれること	7 ( 2.0)
地域の人やボランティアの人が、おすすめの本を教えてくれること	3 ( 0.9)
その他	22 ( 6.3)



### 問9 あなたが今まで以上に本に親しむためには、何が必要だと思いますか（自由に記入してください）

#### 学校での読書タイムの増加を望む意見が多数

全体で316件の回答がありました。

自分に合った本や好みの本を探し、たくさん読むという意見が多くありました。

また、学校以外での読書の時間を確保することが難しいため、読書タイムを増やして欲しいという意見も多くありました。

内 容	意 見
時間や環境	本は他人の考えや思いを知るものだと思います。だから、家族でも読む時間を作ったり、本を紹介したり、学校でも読み時間を作るなどして、アンケートでもある通りに実行していけば、今まで以上に親しめると思います。
	私は携帯電話ばかりに時間を使ってしまうので、その携帯電話に時間を使うのではなく、本に時間を使っていきたいとします。1か月に読む本を5冊いけたらなとします。私は今まで1か月に1冊読むか読まないかくらいなので積極的に本を読んで1か月に0冊というのをなくしたいとします。
自分に合う本を見つける	自分の中で好きなジャンルをはっきりさせて、その本をどんどん読んでいったり、友達や家族におすすめされた本をとりあえず読みきってみることをすれば、本を読むようになると思います。
	もっと身近なところに本を置き、本の大切さなどを味わうことです。そうすれば、本というのは、どれほど面白いものなのかがよく分かります。また、本を読むことで、心の楽しさが出てきます。そうすれば、もっと本と親しくなれると思います。
	たくさん本の中から題名などで気になったり、少し本をめくってみて、面白そうだと思ったりすることが、読むきっかけになるとします。でも、一番は自分に合うような本を見つけることで本に親しめるとします。
	積極的に図書館、図書室に行って自分に合う本を探してみることが必要だと思う。
学校での読書タイム	学校などで、読書をする機会をたくさん作ったり、長い休みの期間に何冊かみんなが借りられるようなことを作ると思います。
	学校での朝読書が10分間しかなく、少ないと思うので、もっと増やせばいいとおもいます。
	あまり時間が持たなくて、家庭内でも読書することが少ない。そのため、学校のどこかで時間を利用して読書タイムをもう少し長めに取ってくれば、今よりも本に親しむことができると思う。
	最近テスト等で忙しく、本をゆっくり読むことができていないので、学校での読書の時間を増やせば、もっと本が身近なものになるとします。
友達等と共有する	共感者が必要だと思います。自分と同じ本が好き、この作者が好きという人と話せる機会ができたらもっと親しむことができると感じます。
	友達と本を見せ合ったり、本の魅力を伝え合ったりして、本の楽しさ、面白さを知れば今以上にたくさん本を読むと思います。他には、一人で図書館に行っても楽しくないから友達や家族と行けばいいと思います。
図書館（室）の本を増やす	地域の図書館に中学生向けのコーナーを作ったり、自己啓発の本や勉強法についての本を増やすこと。親しみやすい本を学校の図書館に置くこと。地域の図書館に最新の本を増やすこと。
	学校の図書室に、人気や評判がいい本を置いたり、幅広いジャンルの本がたくさんあると嬉しいです。映画の原作なども、もっとたくさんあるといいです。
その他	私は本を読んでいるというより、字を追っていただけになってしまいがちで、内容が頭に入ってこないことのほうが多いです。でも、自分が好きな映画やアニメのノベライズ、好きなマンガ家が挿絵を描いている本は読む気があったので、興味・関心を持つことが必要だと思います。
	私は本を読むことは、あまり好きではなく、学校の朝の読書時間にしか本を読みません。しかし、前に私が好きなアニメや物語などの小説を読んだ時、一時期本が好きになったことがありました。でも、今はあまり本を読みません。そのため、わたしが今まで以上に本に親しむには、まずは自分の好きな物語などから読むと、本が好きになっていくと思いました。



## V 高校2年生向け調査

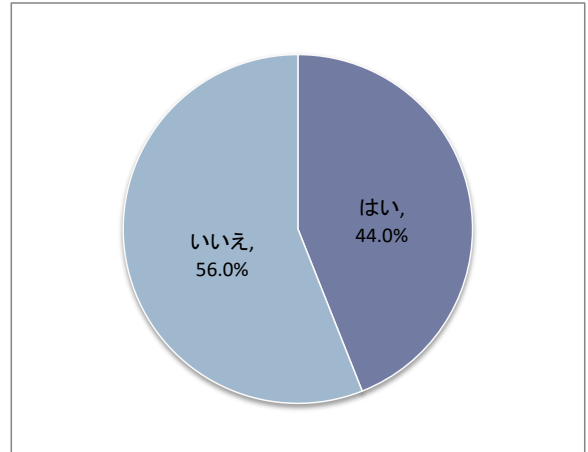
### 問1 あなたは本を読むことが好きですか（1つを選択）

「いいえ」が 56.0%

本を読むことが好きかについて、「いいえ」が 56.0%となっています。

その一方で、「はい」が 44.0%となっています。

区分	人 (%)
回答者総数 (人)	全体 159
はい	70 ( 44.0)
いいえ	89 ( 56.0)



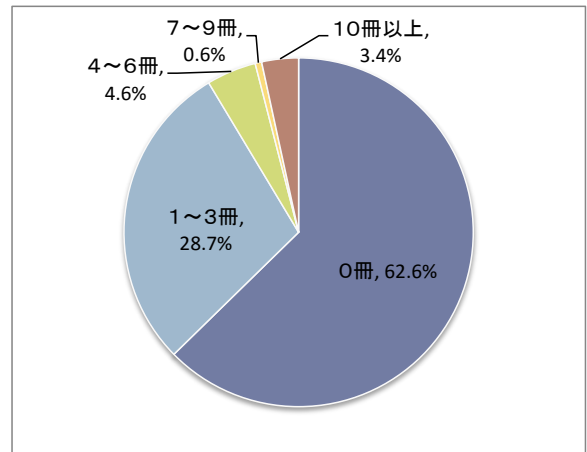
### 問2 1か月におよそ何冊くらいの本を読みますか（1つを選択）

「0冊」が 62.6%

1か月に何冊くらい本を読むかについて、「0冊」が 62.6%となっています。

ついで「1～3冊」が 28.7%となっています。

区分	人 (%)
回答者総数 (人)	全体 174
0冊	109 ( 62.6)
1～3冊	50 ( 28.7)
4～6冊	8 ( 4.6)
7～9冊	1 ( 0.6)
10冊以上	6 ( 3.4)



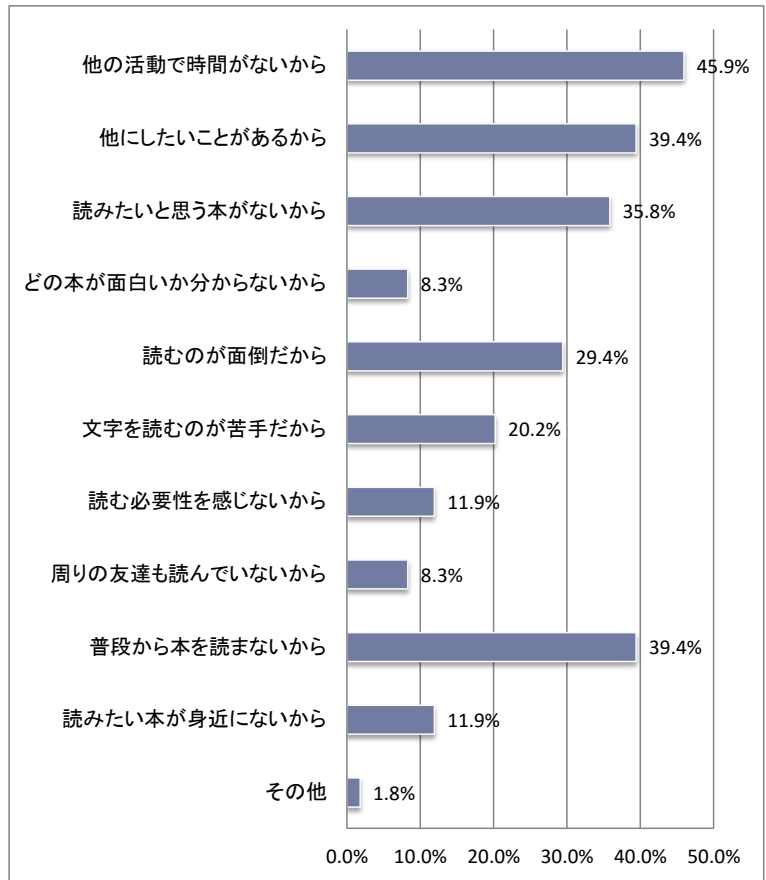
### 問3 問2で「0冊」と回答した方にお聞きます。現在本をあまり読まない理由は何ですか（複数選択可）

「ほかの活動で時間がないから」が 45.9%

本をあまり読まない理由については、「他の活動で時間がないから」が 45.9% となっています。

ついで「他にしたいことがあるから」、「普段から本を読まないから」がともに 39.4% となっています。

区分	人 (%)
回答者総数 (人)	109
他の活動で時間がないから	50 ( 45.9)
他にしたいことがあるから	43 ( 39.4)
読みたいと思う本がないから	39 ( 35.8)
どの本が面白いかわからないから	9 ( 8.3)
読むのが面倒だから	32 ( 29.4)
文字を読むのが苦手だから	22 ( 20.2)
読む必要性を感じないから	13 ( 11.9)
周りの友達も読んでいないから	9 ( 8.3)
普段から本を読まないから	43 ( 39.4)
読みたい本が身近にないから	13 ( 11.9)
その他	2 ( 1.8)





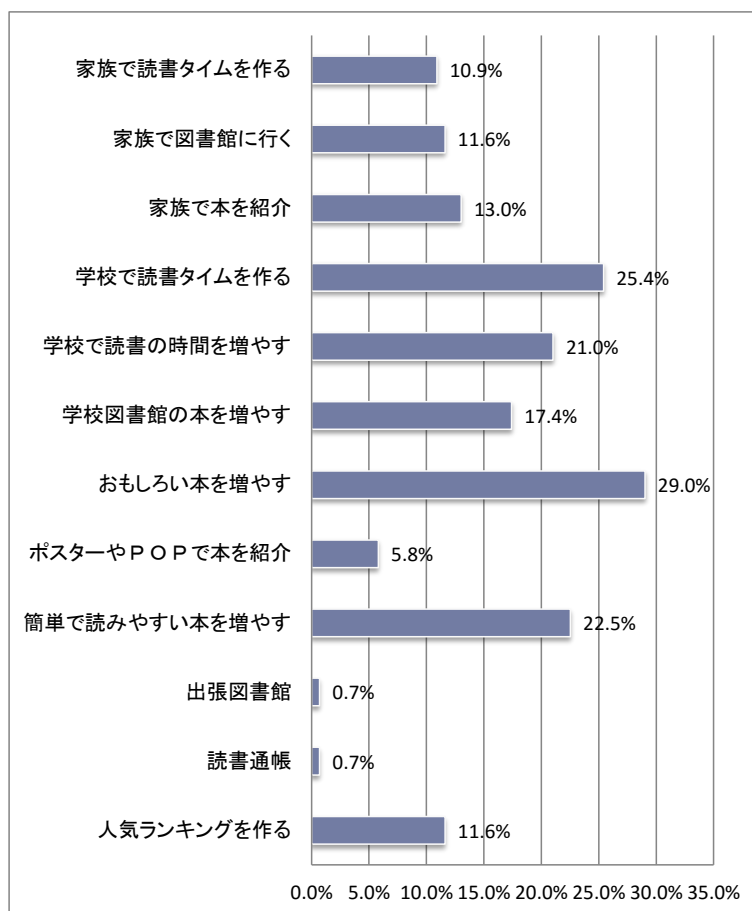
## 問4 どうすればもっと本を読むようになりますか（1つを選択）

### 回答が割れる

どうすればもっと本を読むかについては、「おもしろい本を増やす」が29.0%となっています。

ついで「学校で読書タイムを作る」が25.4%となっています。

区分	人 (%)
回答者総数 (人)	138
家族で読書タイムを作る	15 ( 10.9)
家族で図書館に行く	16 ( 11.6)
家族で本を紹介	18 ( 13.0)
学校で読書タイムを作る	35 ( 25.4)
学校で読書の時間を増やす	29 ( 21.0)
学校図書館の本を増やす	24 ( 17.4)
おもしろい本を増やす	40 ( 29.0)
ポスターやPOPで本を紹介	8 ( 5.8)
簡単に読みやすい本を増やす	31 ( 22.5)
出張図書館	1 ( 0.7)
読書通帳	1 ( 0.7)
人気ランキングを作る	16 ( 11.6)





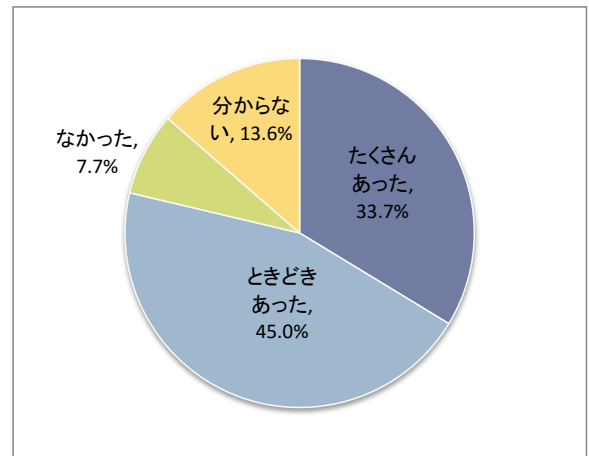
## 問5 誰かに本を読んでもらったり、昔話を聞いたことがありましたか（1つを選択）

「ときどきあった」が 45.0%

読み聞かせの経験について、「ときどきあった」が 45.0%となっています。

また、「たくさんあった」が 33.7%となっており、これらを合わせると、約 8 割となっています。

区分	全体
回答者総数（人）	169
たくさんあった	57（ 33.7）
ときどきあった	76（ 45.0）
なかった	13（ 7.7）
分からない	23（ 13.6）



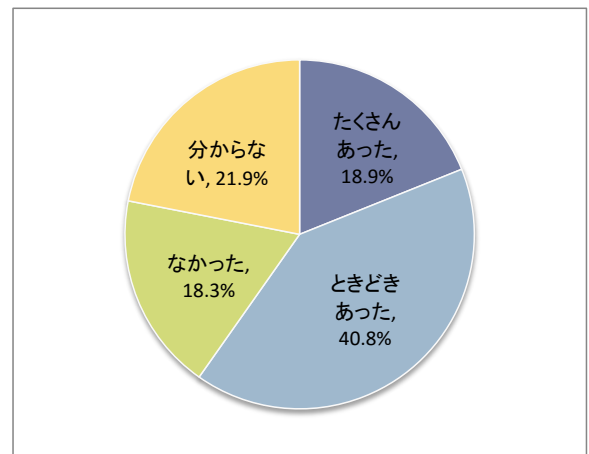
## 問6 小学校に入る前に図書館に行ったことがありましたか（1つを選択）

「ときどきあった」が 40.8%

小学校に入る前に図書館に行ったことがあるかについて、「ときどきあった」が 40.8%となっています。

また、「たくさんあった」が 18.9%となっており、これらを合わせると、約 6 割となっています。

区分	全体
回答者総数（人）	169
たくさんあった	32（ 18.9）
ときどきあった	69（ 40.8）
なかった	31（ 18.3）
分からない	37（ 21.9）

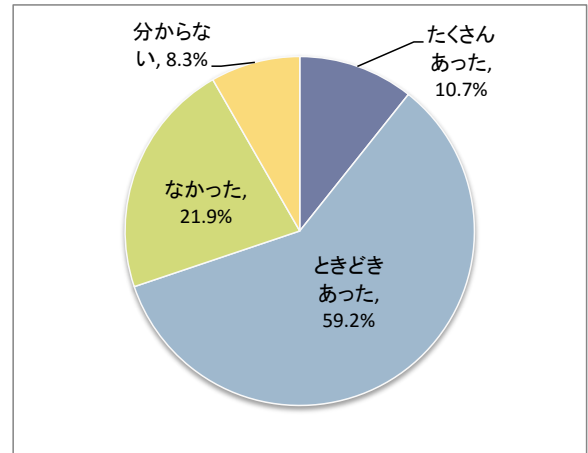


## 問7 高校に入ってから、図書館に行っていたことがありますか（1つを選択）

「ときどきあった」が 59.2%

高校に入ってから、図書館に行っていたことがあるかについて、「ときどきあった」が 59.2%となっており、約 6 割となっています。

区分	人 (%)
回答者総数 (人)	全体 169
たくさんあった	18 ( 10.7)
ときどきあった	100 ( 59.2)
なかった	37 ( 21.9)
分からない	14 ( 8.3)

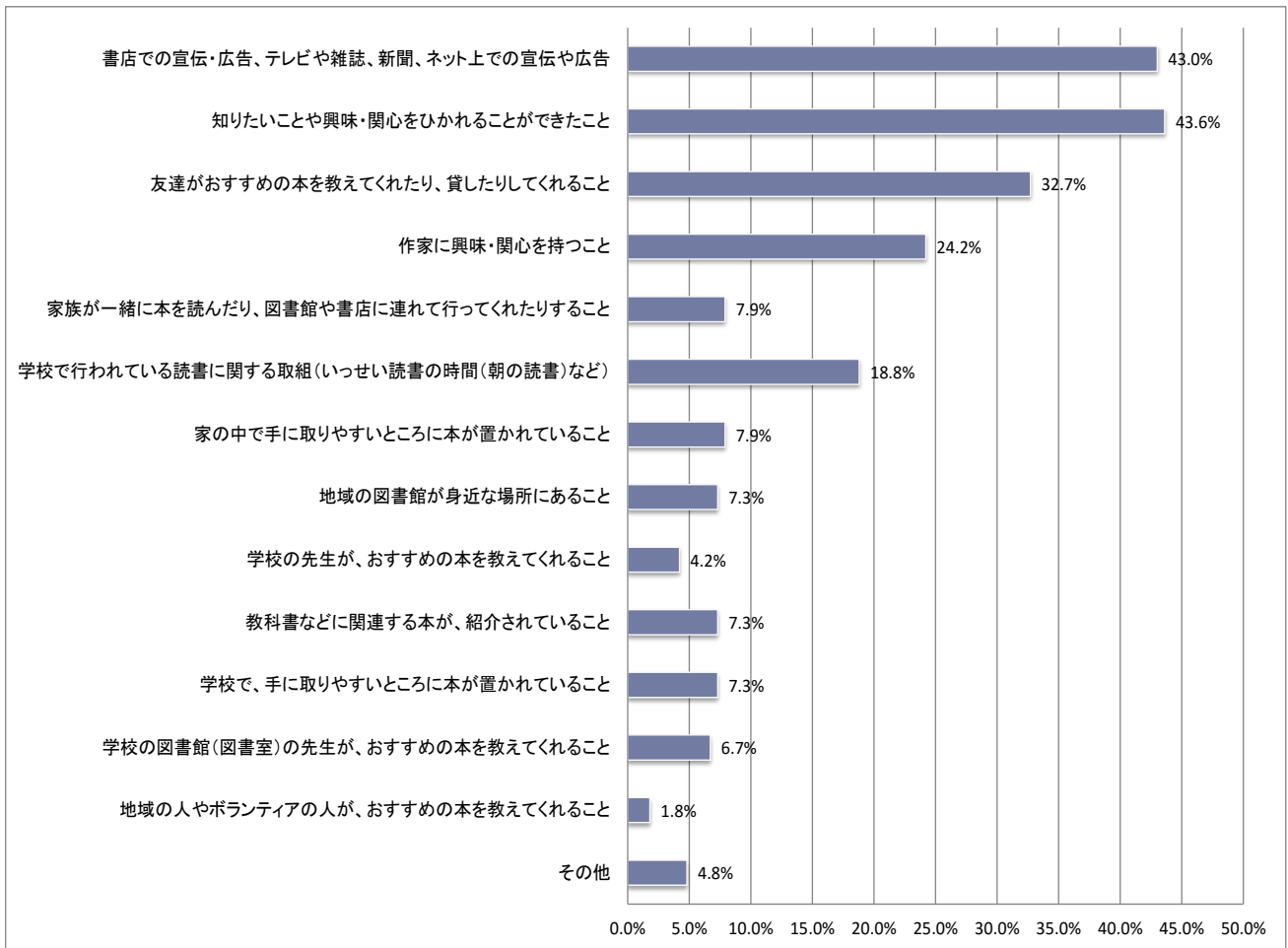


## 問8 あなたが本を読むきっかけは何ですか（3つまで選択可）

きっかけは興味・関心

本を読むきっかけについては、「知りたいことや興味・関心をひかれることができたこと」が 43.6%、「書店での宣伝・広告、テレビや雑誌、新聞、ネット上での宣伝や広告」が 43.0%で、ほぼ同じ割合となっています。

区分	人 (%)
回答者総数 (人)	全体 165
書店での宣伝・広告、テレビや雑誌、新聞、ネット上での宣伝や広告	71 ( 43.0)
知りたいことや興味・関心をひかれることができたこと	72 ( 43.6)
友達がおすすめの本を教えてくれたり、貸したりしてくれること	54 ( 32.7)
作家に興味・関心を持つこと	40 ( 24.2)
家族と一緒に本を読んだり、図書館や書店に連れて行ってくれたりすること	13 ( 7.9)
学校で行われている読書に関する取組（いっせい読書の時間（朝の読書）など）	31 ( 18.8)
家の中で手に取りやすいところに本が置かれていること	13 ( 7.9)
地域の図書館が身近な場所にあること	12 ( 7.3)
学校の先生が、おすすめの本を教えてくれること	7 ( 4.2)
教科書などに関連する本が、紹介されていること	12 ( 7.3)
学校で、手に取りやすいところに本が置かれていること	12 ( 7.3)
学校の図書館（図書室）の先生が、おすすめの本を教えてくれること	11 ( 6.7)
地域の人やボランティアの人が、おすすめの本を教えてくれること	3 ( 1.8)
その他	8 ( 4.8)



## 問9 あなたが今まで以上に本に親しむためには、何が必要だと思いますか（自由に記入してください）

### 読書時間の確保が課題

全体で58件の回答がありました。

読書時間の確保が難しいため、学校で読書タイムを作って欲しいという意見が多くありました。

※一部抜粋

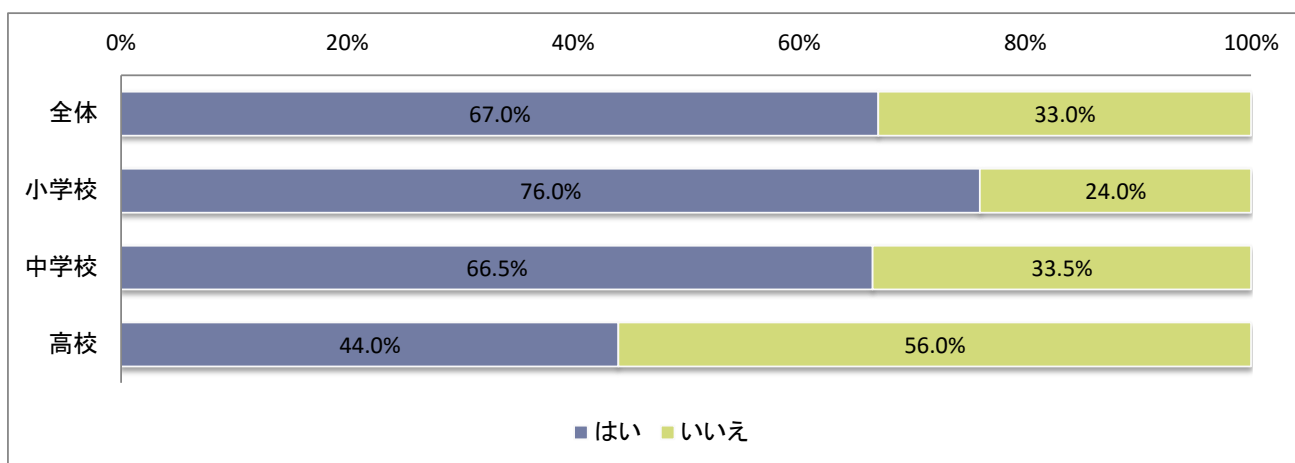
内容	意見
時間や環境	もっと本を読む時間を増やす。知りたいことがあれば、もっと本を使うようにする。
本に興味を持つ、触れる機会を増やす	自分が興味のある本を自分で探して読むことだと思います。また、自分が今、楽しんでやっていることや、熱中して取り組んでいることがあれば、自然にその事について、学びたくなると思うので、関心のあることを見つければいいと思います。
学校での読書タイム	中学では朝読書があり、その時間で本を買って読んでいたが、高校ではないから読まない。 普段あまり本は読まないけど、読むのは好きなので、学校でそういう取組をして欲しいです。
図書館（室）に行く	本が好きとか嫌いだからとかではなく、とりあえず図書館に足を運び、自分の好きな分野の本を見ることにより、何かしら自分が読みたいと思う本があると思うので、面倒くささらずに自分の目で見て触れることが、本に親しむ第一歩だと私は思います。また、学校で読書タイムをとるのも一つの案ですね。

## VI 小・中・高の設問ごとの比較

### 問1 あなたは本を読むことが好きですか（1つを選択）

#### 「はい」が減少傾向

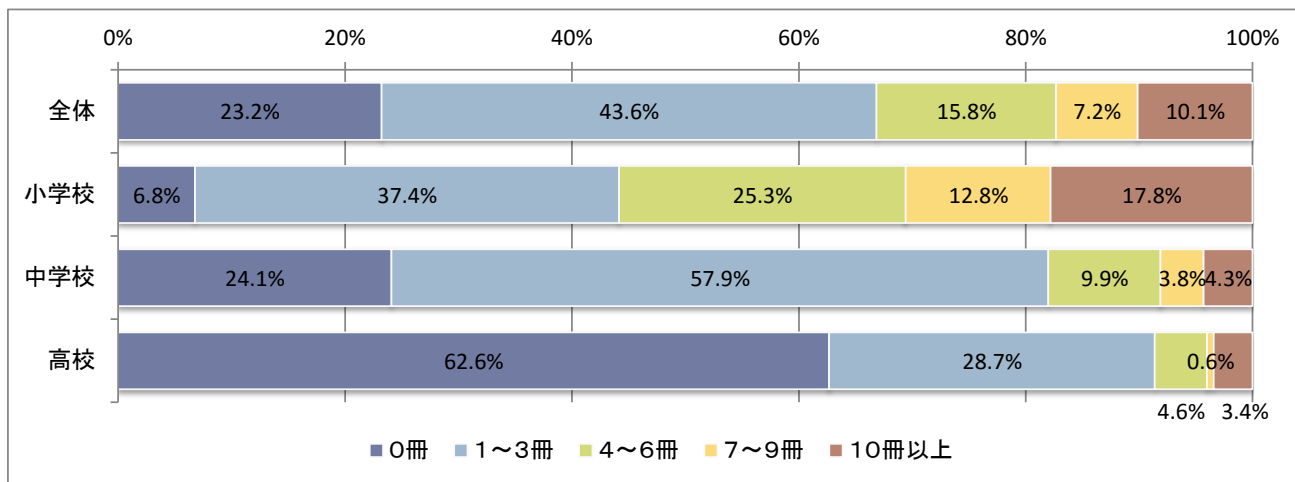
本を読むことが好きかについて、小学校5年生では「はい」が76.0%なのに対し、高校2年生では、44.0%と半数を割っています。



### 問2 1か月におよそ何冊くらいの本を読みますか（1つを選択）

#### 「0冊」が増加傾向

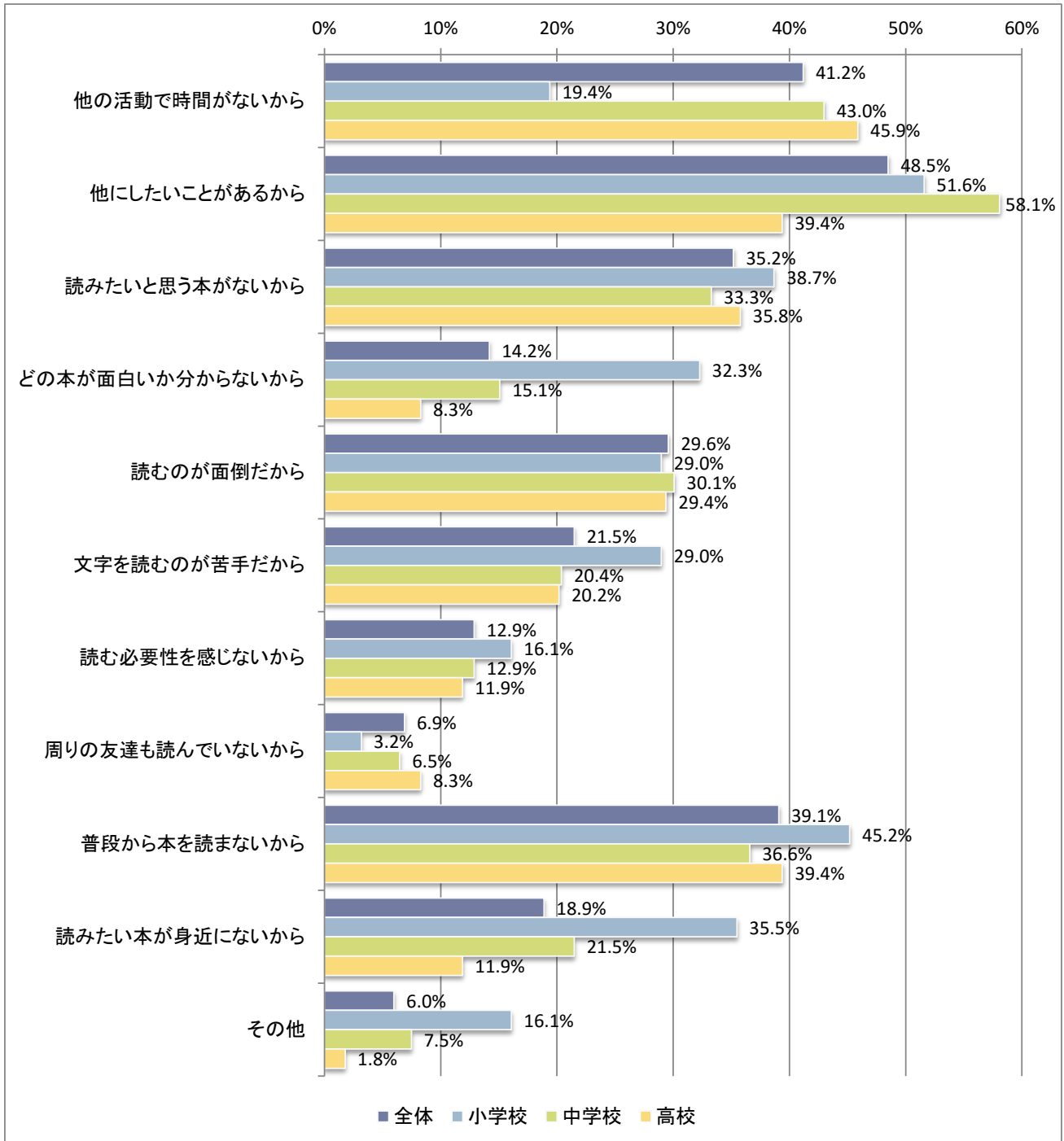
1か月におよそ何冊くらいの本を読むかについて、小学校5年生では「0冊」が6.8%なのに対し、高校2年生では、62.6%まで増加しています。



### 問3 問2で「0冊」と回答した方にお聞きます。現在本をあまり読まない理由は何ですか（複数選択可）

#### 小・中学校では「他にしたいことがあるから」が最多

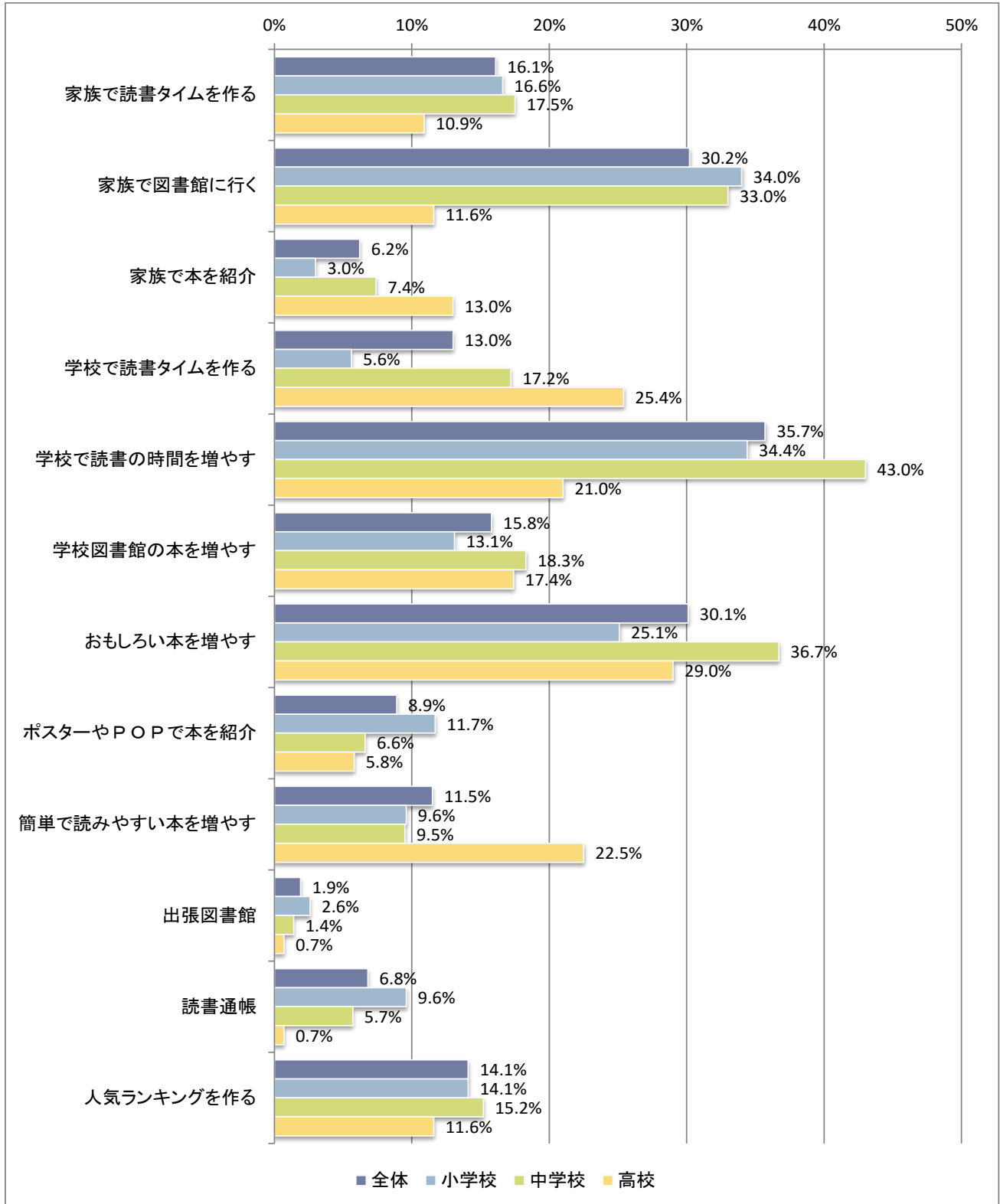
本をあまり読まない理由については、小学校5年生、中学校2年生は「他にしたいことがあるから」が最も多く、高校2年生は「他の活動で時間がないから」が最も多くなっています。



## 問4 どうすればもっと本を読むようになりますか（1つを選択）

### 学校の取組みにやや集中

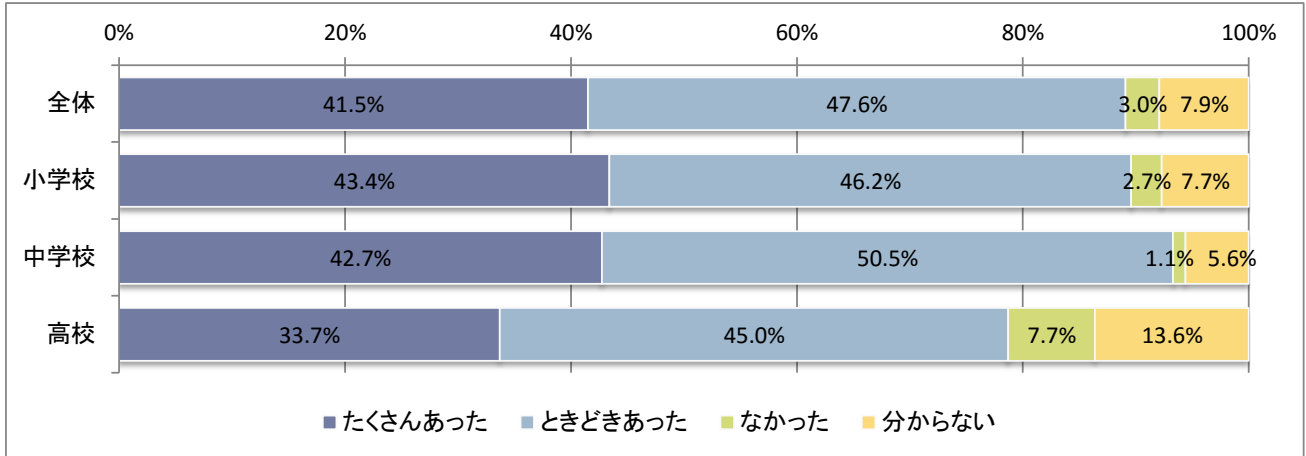
どうすればもっと本を読むかについては、「学校で読書の時間を増やす」が全体で35.7%と最も多くなっています。



## 問5 誰かに本を読んでもらったり、昔話を聞いたことがありましたか（1つを選択）

小・中・高ともに概ね同じ傾向を示す

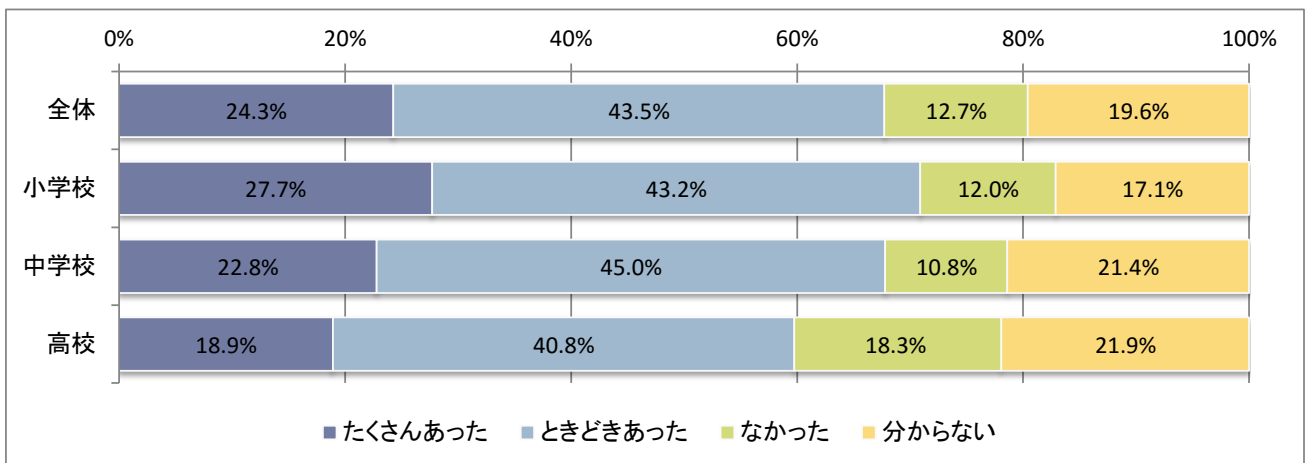
読み聞かせの経験について、それぞれの選択肢の割合は異なっていますが、概ね同じ傾向となっています。



## 問6 小学校に入る前に図書館に行ったことがありましたか（1つを選択）

小・中・高の順に来館経験が下がる

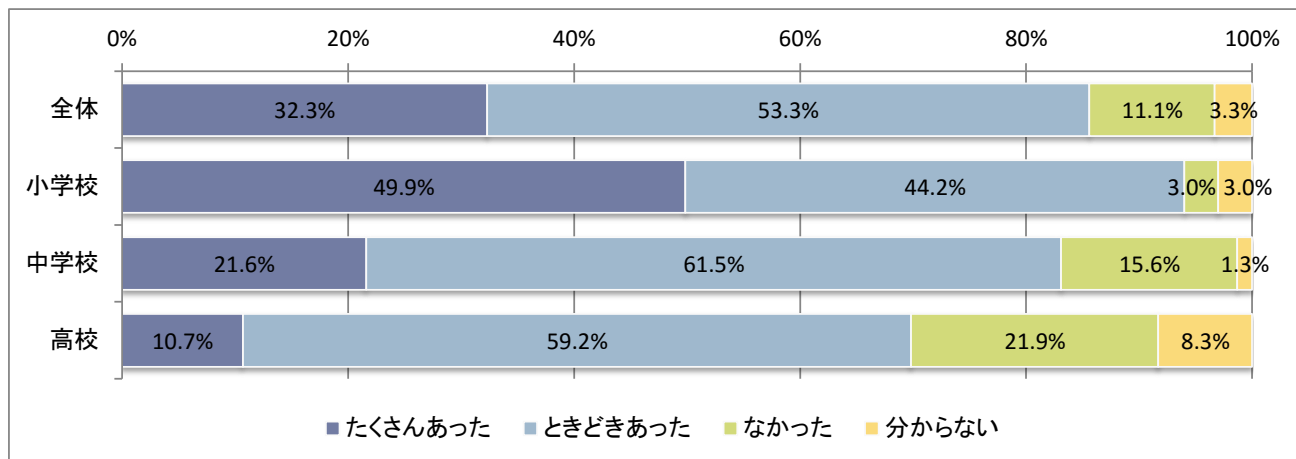
小学校に入る前の来館経験については、「たくさんあった」と「ときどきあった」を合わせた割合は、小学校5年生が70.9%、中学校2年生が67.8%、高校2年生が59.7%となっています。



## 問7 小学校（中学校・高校）に入ってから、図書館に行っていましたか（1つを選択）

### 小・中・高の順に来館経験が下がる

小学校（中学校・高校）に入ってから、の来館経験について、「たくさんあった」と「ときどきあった」を合わせた割合は小学校5年生が94.1%、中学校2年生が83.1%、高校2年生が69.9%となっています。

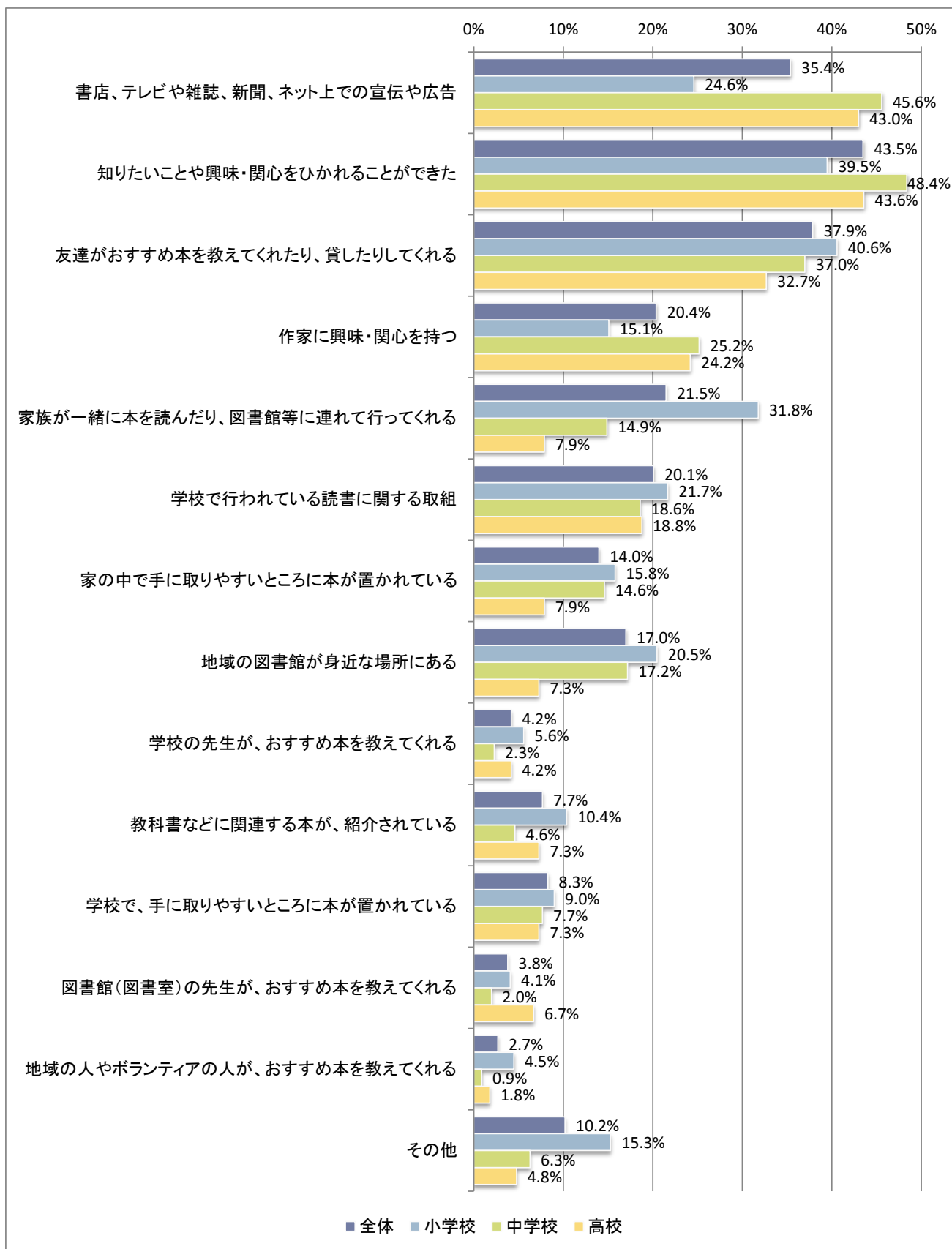


## 問8 あなたが本を読むきっかけは何ですか（3つまで選択可）

### 概ね同じ傾向を示す

本を読むきっかけについては、全体の割合で見ると、「知りたいことや興味・関心をひかれることができたこと」が43.5%、「友達がおすすめの本を教えてくれたり、貸したりしてくれること」が37.9%、「書店での宣伝・広告、テレビや雑誌、新聞、ネット上での宣伝や広告」が35.4%となっています。





## Ⅶ 調査のまとめ

### 幼児（年長）の保護者向け調査

子どもに読み聞かせをしているかについては、「している」が 79.7%、「していない」が 20.3%となっており、読み聞かせをしている家庭の方が 59.4 ポイント多くなっています。

読み聞かせをしていると答えた家庭で、どのくらいの頻度で、子どもに読み聞かせをしているかみると、「ほぼ毎日」が 26.3%、ついで「週に 3、4 回」が 19.9%となっており、週に 3 回以上読み聞かせをしている家庭は、全体の 46.2%となっています。

普段、誰が読み聞かせをしているかについては、「母」が 90.9%となっており、読み聞かせにおいて母親の担う役割が大きいことがうかがえます。

読み聞かせをする時については、「夜、寝る前」が 62.4%で最も多く、決められた時間に読み聞かせを行っている家庭が多くなっています。その一方で「子どもにせがまれた時」が 26.9%で、読み聞かせをしていない家庭を含めると、読書習慣のない家庭が一定数あることがうかがえます。

読み聞かせをする本の入手先については、「書店、古書店などで購入」が 61.8%で最も多く、ついで「公共図書館で借りる」が 56.5%で、借りるより、購入する家庭の方が多結果となっています。子どもが手に取る本は清潔なものが良いという考えから、本を借りるのではなく、購入しているという家庭もありました。

おはなし会への参加については、「ない」が 68.8%、「ある」が 31.2%となっており、参加した経験のない家庭が 37.6 ポイント多くなっています。おはなし会への参加頻度については、「毎回参加している」が 1.4%、「月に 2、3 回参加している」が 4.2%と参加者が限定されており、参加頻度も少ないことが分かります。また、おはなし会に参加しない（できない）理由については、「時間が合わない」が 61.4%を占めています。

保護者がどのくらい図書館を利用するかについては、「年に数回利用している」が 33.9%、「それ（年に数回）以下」が 32.6%で、これらを合わせると 66.5%となり、月に 1 回以下の利用頻度の方が 6 割以上を占めています。また、保護者自身が 1 か月に何冊くらい本を読むかについては、「0 冊」が 45.5%で 2 番目に多く、親の読書習慣がおはなし会への参加率等に影響している可能性があります。

保護者が図書館に求めるものは何かについては、「絵本・児童書の充実」が 58.3%、「子ども向けイベントの企画」が 26.9%で、子ども向けサービスの充実に関心があることが分かります。

#### 計画策定に向けてのキーワード

- ・ 主に読み聞かせをしているのは母という回答が 9 割以上。
- ・ 読み聞かせの習慣がない家庭、おはなし会に参加したことのない家庭が一定数いる。
- ・ 絵本・児童書の充実など、子ども向けサービスの充実を求める声が多い。

## 小学校5年生向け調査

本を読むのが好きかについては、「はい」が 76.0%、「いいえ」が 24.0%で、本を好きな人が 52.0 ポイント多く、小・中・高全体の平均（以下全体平均）よりも 9.0 ポイント多くなっています。

1か月に何冊くらい本を読むかについては、「1～3冊」、「4～6冊」、「7～9冊」、「10冊以上」を合わせた割合が 93.3%で、ほとんどの人に読書習慣があることが分かります。1か月に読む本が0冊の人が、本をあまり読まない理由については、「他にしたいことがあるから」が 51.6%と最も多く、半数以上を占めました。また、「他の活動で時間がないから」が 19.4%と全体平均よりも 21.8 ポイント低くなっており、他の年代と比較して、時間的な要因は低い結果となりました。その一方で「どの本が面白いかわからないから」は、全体平均よりも 18.1 ポイント高くなっており、「読みたい本が身近にないから」も全体平均よりも 16.6 ポイント高いことから、本に関する情報発信を行う必要性が考えられます。

どうすればもっと本を読むようになるかについては、「学校で読書の時間を増やす」が 34.4%で最も多く、学校の読書タイム以外で、本を手にとることを挙げる人が多い結果となりました。全体平均と比較すると、「学校で読書タイムを作る」が 7.4 ポイント低く、各小学校での読書タイムの取組みが充実していることが分かります。

誰かに本を読んでもらったり、昔話を聞いたことがあるかについては、「ときどきあった」が 46.2%、「たくさんあった」が 43.4%となっており、全体平均とほぼ同じ割合となっています。

小学校に入る前に図書館に行ったことがあるかについては、「ときどきあった」が 43.2%、「たくさんあった」が 27.7%となっており、約7割の人が来館したことがあることが分かります。また、小学校に入ってから図書館に行ったことがあるかについては、「たくさんあった」が 49.9%、「ときどきあった」が 44.2%で、これらを合わせると 94.1%となり、小学校に入る前と比べると 23.2 ポイント高くなっています。

本を読むきっかけについては、全体平均と比べると、「書店での宣伝・広告、テレビや雑誌、新聞、ネット上での宣伝や広告」が 10.8 ポイント低く、その一方で「家族と一緒に本を読んだり、図書館や書店に連れて行ってくれたりすること」が 10.3 ポイント高くなっており、移動手段として、家族に依存していることがうかがえ、幼児（年長）の保護者向け調査と同様に、保護者の読書習慣も影響していることが考えられます。

今まで以上に本に親しむためには、何が必要かについては、友達などからの薦めを挙げる人が多くありました。本を紹介する場を設けるなどのイベントのニーズが高いことがうかがえます。また、漢字が苦手で読みにくいという意見もありました。

### 計画策定に向けてのキーワード

- 本を読まない理由は、時間的な制約が理由ではない。
- 図書館などへの移動手段として、家族に依存している人が一定数いる。
- 今まで以上に本に親しむために、友達などから本を紹介してもらいたいと考える人が多い。



## 中学校2年生向け調査

本を読むのが好きかについては、「はい」が66.5%、「いいえ」が33.5%となっており、本を好きな人が33.0%ポイント多くなっています。

1か月に何冊くらい本を読むかについては、1～3冊以上読む人が75.9%となっており、小学校5年生向け調査と比べると、17.4ポイント低くなっています。全体平均と比較すると、「1～3冊」の割合が14.3ポイント高く、「4～6冊」以上はそれぞれ低い結果となり、読書量の低下がうかがえます。また、1か月に読む本が「0冊」の人が、本をあまり読まない理由については、「他にしたいことがあるから」が58.1%と最も多く、読書以外の活動を理由とする人が半数以上を占めました。どうすればもっと本を読むようになるかについては、「学校で読書の時間を増やす」が43.0%で最も多く、全体平均と比べても、7.3ポイント高い結果となり、学校での読書タイムが少ないと感じる声が多いことが分かります。

誰かに本を読んでもらったり、昔話を聞いたことがあるかについては、「ときどきあった」が50.5%、「たくさんあった」が42.7%で、読み聞かせの経験がある人は93.2%と全体平均よりも4.1ポイント高くなっています。

小学校に入る前に図書館に行ったことがあるかについては、「ときどきあった」が45.0%、ついで「たくさんあった」が22.8%で、約7割の人が来館したことがあることとなっています。また、中学校に入ってから図書館に行ったことがあるかについては、「ときどきあった」が61.5%、「たくさんあった」が21.6%となっており、小学校に入る前と比べると15.3ポイント高くなっています。

本を読むきっかけについては、「知りたいことや興味・関心をひかれることができたこと」が48.4%で一番多くなっています。また、「書店での宣伝・広告、テレビや雑誌、新聞、ネット上での宣伝や広告」が45.6%で、全体平均と比べると、10.2ポイント高くなっており、話題性のある本を好む傾向があります。

今まで以上に本に親しむためには、何が必要かについては、学校での読書機会を増やしたいという意見が多くあり、読書タイムの充実を図るなど、学校での読書時間を増やすことが有効だと考えられます。また、ドラマや映画、マンガをノベライズした本を読みたいという声が多くあり、本を読むきっかけと同様に話題性のある本への関心の強さがうかがえます。また、友達同士等で本を共有したいという意見も多くありました。

### 計画策定に向けてのキーワード

- ・ 読書量を増やすために、学校での読書時間を増やすべきと考えている人が多い。
- ・ ドラマや映画、マンガをノベライズした本など、話題の本への関心が高い。
- ・ 友達と面白い本について共有したいという意見もある。

## 高校2年生向け調査

本を読むのが好きかについては、「いいえ」が 56.0%、「はい」が 44.0%となっており、読書が好きではない人が 12.0%ポイント多くなっています。

1か月に何冊くらい本を読むかについては、「1～3冊」以上が 37.3%となっており、半数を下回っています。また、1か月に読む本が0冊の人が、本をあまり読まない理由については、「ほかの活動で時間がないから」が 45.9%と最も多く、読書時間の確保が問題となっていることがうかがえます。また、どうすればもっと本を読むようになるかについては、「おもしろい本を増やす」が 29.0%で最も多くなっています。「学校で読書タイムを作る」は 25.4%で、全体平均と比べると、12.4ポイント高くなっており、学校で読書タイムを求める声が多い結果となりました。また、「簡単に読みやすい本を増やす」が 22.5%で、全体平均と比べると、11.0ポイント高く、読書習慣のない人でも読みやすい本のニーズが高いことがうかがえます。

誰かに本を読んでもらったり、昔話を聞いたことがあるかについては、「ときどきあった」が 45.0%、ついで「たくさんあった」が 33.7%となっており、読み聞かせの経験がある人は約8割となっています。

小学校に入る前に図書館に行ったことがあるかについては、「ときどきあった」が 40.8%、「たくさんあった」が 18.9%となっており、約6割の人が来館したことがあることが分かります。また、高校に入ってから図書館に行ったことがあるかについては、「ときどきあった」が 59.2%、「たくさんあった」が 10.7%となっており、高校に入る前と比べると 10.2ポイント高くなっていますが、全体平均と比較すると、来館経験のない人の割合は、10.8ポイント高くなっています。

本を読むきっかけについては、「知りたいことや興味・関心をひかれることができたこと」が 43.6%で一番多く、ついで「書店での宣伝・広告、テレビや雑誌、新聞、ネット上での宣伝や広告」が 43.0%と中学2年生の調査と同様の傾向を示しており、話題性のある本を好む傾向があります。また、中学校2年生の調査と比較すると、「学校の先生が、おすすめの本を教えてくれる」、「教科書などに関連する本が、紹介されている」が微増しており、学校の先生や授業などに影響を受けている可能性があります。

今まで以上に本に親しむためには、何が必要かについては、読書時間の確保が困難という意見が多くありました。

### 計画策定に向けてのキーワード

- 本を読まない理由として、読書時間の確保が難しいという回答が最も多い。
- 全体平均と比べて、図書館に行ったことのない人の割合が高い。
- 中学校2年生向けの調査と同様に話題の本への関心が高い。